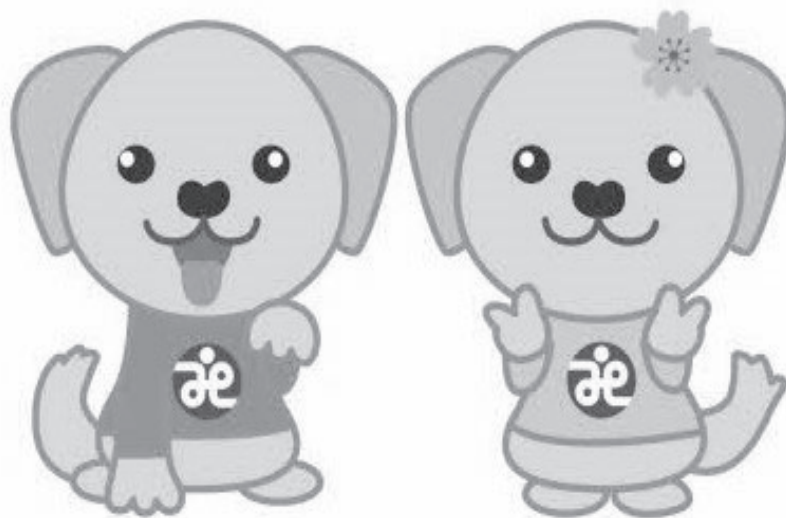


令和5年度 事業報告及び決算報告書

戸塚区社協 マスコットキャラクター



戸^ト介^サくん

戸^ト花^カちゃん

社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会

◆令和5年度 事業報告

I	身近な地域における支援体制の強化	
1.	とつかハートプラン（地域福祉保健計画）の推進	P 2
（1）	とつかハートプラン区計画の推進	
（2）	とつかハートプラン地区別計画の支援	
（3）	とつかハートプラン活動発表会の開催	
（4）	とつかハートプラン地区別計画推進のための助成	
2.	小地域福祉活動の推進・支援事業	P 3
（1）	身近な地域のつながり・支えあい活動の推進	
（2）	地区社協、小地域福祉活動の支援	
（3）	小地域ネットワークの推進	
3.	助成金事業	P19
（1）	戸塚区社協ふれあい助成金	
（2）	戸塚区社協フレンズ助成金	
（3）	戸塚区社協助成金等交付審査会の開催	
（4）	地域福祉団体助成	
II	幅広い人材の確保	
1.	ボランティア活動の推進・支援事業	P20
（1）	活動支援	
（2）	情報収集・提供	
（3）	善意銀行	
2.	福祉教育の推進事業	P25
（1）	福祉教育相談・支援	
（2）	福祉機材の貸出	
（3）	福祉体験プログラムの実施	
3.	戸塚区社会福祉大会	P27
III	自立・生活支援への取組	
1.	福祉ニーズをもつ市民に対する支援事業	P27
（1）	障がい福祉分科会の開催	
（2）	障害の理解啓発活動	
（3）	移動情報センター事業	
（4）	自立支援協議会との連携	
（5）	子育て支援者ネットワーク等への参画	
（6）	ひとり親世帯への高等教育進学に向けた学習支援	
（7）	地域の子どもの居場所の情報収集及び整理	
（8）	子どもの居場所連絡会の実施	
2.	総合相談機能	P33
（1）	あんしんセンター運営事業（権利擁護事業）	
（2）	生活福祉資金等貸付事業	
（3）	生活困窮者自立支援施策への対応	

- (4) 食支援
- (5) 行旅人等援護事業

IV 信頼される組織運営

- 1. 法人運営……………P37
 - (1) 正会員・賛助会員
 - (2) 理事会・評議員会の開催
 - (3) 部会・分科会・委員会等の運営
 - (4) 職員研修
 - (5) 苦情解決・情報公開
- 2. 福祉保健活動拠点フレンズ戸塚の管理運営……………P43
 - (1) 会場の利用状況
 - (2) 利用登録田対数
 - (3) 利用調整会議の開催
 - (4) 消防訓練の実施
- 3. 災害時支援……………P44
 - (1) 災害ボランティアセンターの運営
 - (2) 小災害見舞金

V その他

- 1. 広報・啓発事業……………P45
 - (1) 区社協広報紙の発行
 - (2) 社協とつか編集会議の開催
 - (3) 区社協ホームページの運営
 - (4) 社協かわら版「おじゃましますっ！戸塚区社協です」の発行
 - (5) FMとつかへの出演
- 2. 団体事務……………P46
- 令和5年度戸塚区社協ふれあい助成金配分団体一覧 ……P47
- 令和5年度戸塚区社協フレンズ助成金配分団体一覧 ……P51

◆令和5年度 決算報告書

- (1) 法人単位資金収支計算書……………P54
- (2) 法人単位事業活動計算書……………P55
- (3) 法人単位貸借対照表……………P56
- (4) 計算書類に対する注記（法人全体用）……………P57
- (5) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分資金収支計算書……………P59
- (6) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分事業活動計算書……………P62
- (7) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分貸借対照表……………P65
- (8) 計算書類に対する注記（法人運営及び区社協実施事業拠点区分用）……………P66
- (9) 財産目録……………P68
- (10) 監事監査報告書……………P69

令和5年度 事業報告

期間：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日

社会福祉法人
横浜市戸塚区社会福祉協議会

〈取組の概要〉

令和5年度は、地域の行事の再開などの動きがみられるようになりました。本会においても、戸塚区ふれあい区民まっりの福祉ブースで障害福祉施設のみなさんと出店することや、令和5年度戸塚区社会福祉大会・とつかハートプラン活動発表会を開催することができました。以下、令和5年度各事業の振返りについて報告します。

I 身近な地域における支援体制の強化

1. とつかハートプラン（地域福祉保健計画）の推進

誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現を目指して、第4期計画（計画期間：令和3年度～令和7年度）を区役所・地域ケアプラザ及び地域の方々と共に推進しました。

（1）とつかハートプラン区計画の推進

【区策定・推進委員会の開催】

日 時	場 所	主 な 内 容
7月27日（木） 10:00～11:30	戸塚区役所 8階大会議室 AB	1 第5期とつかハートプラン骨子作成に向けた課題・意見交換 2 とつかハートプランの推進に係る令和5年度の取組
3月18日（月） 10:00～11:30	戸塚区役所 8階大会議室 AB	1 第5期とつかハートプラン全体像 2 第5期とつかハートプラン骨子作成に向けた課題・意見交換（グループワーク）

【啓発】

広報よこはま戸塚区版（令和5年8月号）ではハートプラン特集を掲載し、区民への啓発を図りました。



※ハートプラン周知のための動画を見ることができます。

（2）とつかハートプラン地区別計画の支援

地域連携チームの一員として、地区別計画の推進に向けた支援を行いました。

(3) とつかハートプラン活動発表会の開催

日 時	場所／参加人数	主な内容
11 月 11 日（土） 14:00～16:15	男女共同参画センター横浜フォーラム ホール 130 名	第 2 部 ＜活動発表＞ 名瀬地区ハートプラン推進委員会 新井敏行氏 荒木三和子氏 安藤邦雄氏 月曜ひろば 高村美智子氏 小林恵美氏 NPO 法人 ぐるーぷ・ちえのわ 奥山雅子氏 小谷哲夫氏 山崎信喜氏 ＜講義＞ 愛知東邦大学 教授 西尾敦史氏 ※第 1 部は戸塚区社会福祉大会

(4) とつかハートプラン地区別計画推進のための助成

とつかハートプラン地区別計画の取組に対する助成金の周知を行いました。

とつかハートプラン活動発表会の開催を通して、ハートプランの周知に力を入れました。また、区役所、地域ケアプラザと共に、地区別計画の推進支援を行いました。

2. 小地域福祉活動の推進・支援事業

(1) 身近な地域のつながり・支えあい活動の推進

ア 生活支援体制整備事業の推進

地域包括ケアシステムの構築に向け、自治会町内会・ボランティア団体・NPO 法人・民間企業など多様な主体間の連携強化を図り、高齢者の生活支援・介護予防の充実に向けた基盤整備を行いました。

事業実施にあたっては、区役所や地域ケアプラザと一体となり、生活支援を行う担い手の養成・発掘、新たな活動の創出など、高齢者を地域全体で支えあう地域づくりに取り組みました。

① 区域の活動

地域アセスメント（課題分析）

- ・区域の社会資源の収集、整理、データ化により「ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ」を公開し、情報の鮮度管理に努めました。
- ・四半期ごとに区域、地域ケアプラザエリアで地域情報共有シートを生活支援コーディネーターが作成し、生活支援コーディネーター連絡会全体で地域状況の把握、共有を実施しました。
- ・生活支援コーディネーター連絡会において、グループワークを行い、区域の共通

課題の発見共有・課題解決に向けた取組について、検討しました。

- ・区社協内の業務を超えた連携強化のため、毎月、地区支援記録を活用した地区支援勉強会を開き把握した地域の課題事例等について事例検討会を開催しました。
- ・「地域支援計画書」を区社協と地域ケアプラザが協働で作成することにより、地域情報の共有および地域支援の方向性を確認しました。
- ・住民支えあいマップを活用した、住民主体の地域アセスメントを実施しました。

※生活支援コーディネーターとは、高齢者の一人ひとりができることを大切にしながら暮らし続けるために、地域づくりを進めるコーディネーターのことです。横浜市では、第1層生活支援コーディネーターを18区の社会福祉協議会に、第2層生活支援コーディネーターを地域ケアプラザ等に配置しています。

住民主体の地域づくり（ネットワークづくり、連絡・協議の場）

- ・外出の機会確保と地域とのつながりを目的とした移動販売を支援するために打ち合わせや協議体を開催しました。
- ・地域住民主体とした協議体（見守り・生活支援・居場所）への参加及び各エリアにおける活動を推進しました。
- ・区レベル・地域レベル・個別レベルの地域ケア会議に出席し、課題解決に向けた話し合いを行いました。

3区（港南・栄・戸塚）合同サービスB団体交流会及び情報交換会の開催

横浜市では介護予防・生活支援サービス補助事業（通称：サービスB）に取り組んでいます。このサービスB団体の区域を超えたネットワーク構築と団体相互の交流の場づくりを目的に今年度新規事業として、3区（港南・栄・戸塚）合同の団体交流会及び第2層生活支援コーディネーターの情報交換会を実施しました。

結果、団体同士が横のつながりを持つ機会となり、日頃の活動の工夫点などについて情報共有を行うことができました。

日 時	場所・人数	主な内容
10月19日（木） 13:30～16:40	港南区役所 601・602会議室 57名	第1部 サービスB団体交流会 ・各法人・団体の活動紹介 港南区：NPO法人 icoccaひのみなみ 戸塚区：NPO法人 ぐるーぷ・ちえのわ 栄区：NPO法人 積み木 ・情報共有・意見交換 第2部 情報交換会



社会資源の拡充・開発に向けた取組

- ・区役所及び地域ケアプラザと連携してサービス B の導入を検討している団体への支援を行いました。
- ・サービス B 継続団体に対するヒアリングを行うことで、事業を推進する上での課題やプログラム実施に関する相談支援を行いました。

② 第 2 層生活支援コーディネーター支援

第 2 層生活支援コーディネーター連絡会

日常生活圏域における地域の福祉拠点である地域ケアプラザとの連携強化や情報交換、課題の共有・解決を目的として、連絡会を開催しました。

日 時	場所・人数	主な内容
4 月 12 日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 16 名	1 令和 5 年度生活支援コーディネーター連絡会の取組について 2 意見交換
5 月 10 日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 16 名	1 令和 5 年度生活支援コーディネーター連絡会の取組について 2 研修班企画「区域の共通課題を導き出すため、各エリアの課題を抽出するグループワーク」
6 月 14 日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 19 名	1 令和 5 年度生活支援体制整備事業 事業計画書（重点項目）について 2 視察班より アンケート集計結果報告及び視察候補地について 3 広報班より 進捗状況報告及び依頼事項について 4 研修班企画「地域活動団体における担い手不足に関するワーク」
7 月 12 日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 18 名	1 広報班 現在の進捗状況について 2 研修班 現在の進捗状況について 3 視察班 現在の進捗状況について 4 令和 5 年 4 月～6 月分 情報交換シートの報告・共有について

8月9日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 17名	1 広報班 現在の進捗状況について 2 研修班 現在の進捗状況について 3 視察班 現在の進捗状況について 4 地域包括ケアシステムの構築における生活支援体制整備事業の役割（サービスづくりについて）動画視聴
9月21日（木） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室1 17名	1 広報班 現在の進捗状況について 2 研修班 現在の進捗状況について 3 視察班 視察見学先 事前勉強会
10月11日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 17名	1 戸塚区認知症キャラバンメイト連絡会より 2 生活支援体制整備事業事業計画書（中間期振り返り）について 3 広報班 現在の進捗状況について 4 令和5年7月～9月分 情報交換シートの報告・共有について
11月8日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 15名	1 視察班 視察研修の最終確認について 2 研修班 現在の進捗状況について 3 広報班 区民まっりの報告について 4 東戸塚地域ケアプラザより（スマホ講座の実施について） 5 令和5年度「戸塚区アクションプラン」取組状況一覧について
12月13日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 17名	1 視察班 視察研修の振り返りシート提出について 2 研修班 現在の進捗状況について 3 第2回生活支援体制整備事業研修 伝達研修について 4 次年度のワーキンググループの持ち方について（テーマ別） <ul style="list-style-type: none"> ・移動支援について ・生活支援ボランティア団体について ・団地の見守りについて
1月10日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 16名	1 研修班 現在の進捗状況について 2 広報班 アンケート調査の実施及びYouTube動画掲載について 3 視察班 視察研修の振り返りシート共有について 4 令和5年10月～12月分 情報交換シートの報告・共有について

2月14日（水） 15:00～16:50	フレンズ戸塚 団体交流室 1 15 名	1 生活支援体制整備事業事業計画書（年度振り返り）について 2 令和5年度連絡会振り返りについて ※各ワーキンググループの取組の振り返り報告を発表・共有 3 令和6年度地域包括ケアシステム検討会における委員選出について 4 令和6年度 生活支援コーディネーター連絡会の取組について
3月13日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 15 名	1 第3回生活支援体制整備事業研修～社会的孤立と向き合う地域づくり～伝達研修 2 令和6年1月～3月分 情報交換シートの報告・共有について

第2層生活支援コーディネーターサロンの開催

区内の第2層生活支援コーディネーター間のつながり強化を目的に、サロンを開催しました。

その結果、交流だけではなく、第2層生活支援コーディネーターが日頃の悩み等を話す場にもなりました。

日 時	場所・人数	主な内容
7月12日（水） 14:00～15:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 9 名	1 現在第2層生活支援コーディネーターとして、地域で取り組んでいること 2 取組を進める上で気になっていること・どうしたらいいかな？と悩んでいること
12月13日（水） 14:00～15:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 8 名	1 現在第2層生活支援コーディネーターとして、地域で取り組んでいること 2 取組を進める上で気になっていること・どうしたらいいかな？と悩んでいること

各ワーキンググループの取組

生活支援体制整備事業に関する普及啓発と第2層生活支援コーディネーターのスキルアップを目的に、3つのワーキンググループ（広報班・視察班・研修班）に分けて、課題の解決等に向けた取組を進めました。

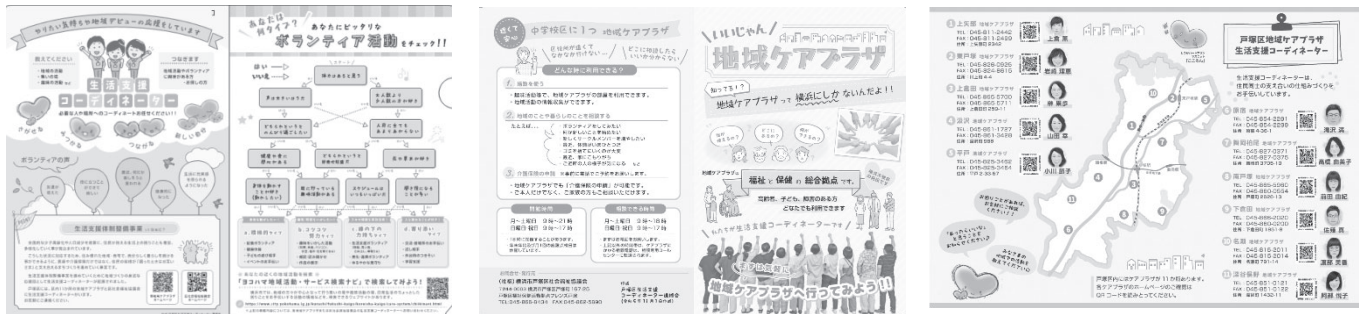
・広報班の取組

広報班が中心となり、区域の共通課題である「担い手不足」に焦点を当て、地域住民と活動のマッチングについて取組を進めました。

現在、地域で行われている活動を広く知ってもらうためのツールとして「ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ（通称：サービス検索ナビ）」の内容を充実（写真の掲載）するとともに、情報の鮮度管理を行いました。また、サービス検索ナビに掲載し

ている活動写真を活用し、周知用動画を作成しました。周知用動画については、戸塚区社会福祉協議会の YouTube アカウントにて動画公開し、地域活動について知っていただく機会を増やすことにつながりました。

また、地域活動とのマッチングフローチャート図を作成し、配布用クリアファイルも作成しました。併せて広報紙にて、生活支援コーディネーターの周知も行うこととしました。これらのツールを活用し、戸塚区ふれあい区民まつりや各地域ケアプラザまつりにて広報・啓発を行いました。



・視察班の取組

視察班が中心となり、区域の共通課題である「団地における見守り」に焦点を当て、視察先選定を進め、今年度は視察先として東京都立川市にある「大山自治会」に決定しました。

9月に視察先の事前勉強会を行い、この事前勉強会での内容を踏まえて、11月には視察研修を実施しました。1月に連絡会の中で振り返りを行い、学びを深めました。

・研修班の取組

研修班が中心となり、区域の共通課題である「担い手不足」と、地域活動団体の自主化に向けた支援を学ぶため、1月に研修を実施しました。

その結果、新たに地域の社会資源を創出するための一助となるとともに、支援者同士の横のつながりを深める機会にもつながりました。

③ 関係会議・協議体等への出席

- ・市生活支援体制整備推進会議への出席
- ・各地域ケア会議への参加（個別レベル・地域レベル・区レベル）
- ・各地域の協議体への参加
- ・地域包括ケアシステム検討会への出席

イ 身近な地域のつながり・支えあい活動の推進

地域の見守りや支えあいを必要とする人や、制度の狭間で支援に結びついていない人など、様々な生活課題を抱えている人たちを支援するため、地域ケアプラザと一体的に、住民主体の見守り支えあう地域づくりを進めました。

(2) 地区社協、小地域福祉活動の支援

ア 地区社協、小地域活動支援

地域支援に関わる各業務が、地域福祉保健計画「とつかハートプラン」に基づき、住民と共に小地域福祉活動に取り組みました。従来からの地区社協活動支援に加え、引き続き地域ケアプラザとの連携を深め、住民により身近な地域での課題把握、解決の仕組みづくりに取り組みました。

イ 地区社協助成金交付

地区社協活動の充実と活性化、安定した活動費確保のため、活動費の一部を助成しました。

(単位：円)

No.	地区名	組織運営活動	事業活動※	社会を明るくする運動	合計
		(市社協補助金)	(共同募金)	(世帯会費)	
1	戸塚第一	50,000	433,000	30,000	513,000
2	戸塚第二	50,000	179,000	30,000	259,000
3	戸塚第三	50,000	366,000	30,000	446,000
4	踊場	50,000	277,000	30,000	357,000
5	北汲沢	50,000	165,000	30,000	245,000
6	舞岡	50,000	302,000	30,000	382,000
7	川上	50,000	200,000	30,000	280,000
8	柏尾	50,000	274,000	30,000	354,000
9	東戸塚	50,000	216,000	30,000	296,000
10	平戸	50,000	309,000	30,000	389,000
11	平戸平和台	50,000	193,000	30,000	273,000
12	上矢部	50,000	265,000	30,000	345,000
13	名瀬	50,000	120,086	30,000	200,086
14	大正	50,000	605,000	30,000	685,000
15	汲沢	50,000	63,785	30,000	143,785
16	上倉田	50,000	366,000	30,000	446,000

17	下倉田	50,000	239,000	30,000	319,000
18	吉田矢部	50,000	196,000	30,000	276,000
合 計		900,000	4,768,871	540,000	6,208,871

※事業活動：一律¥90,000＋前年度の戸別募金額に応じた金額を助成上限額として、ご提示しています。

各地区事業計画に基づき、申請された金額を助成しました。

ウ 地区社協分科会の開催

地区社協分科会は、18 地区社協の会長、事務局長、役員等、地区社協関係者を対象に会議を定期的に行っています。その目的としては、地区社協へ各種事業等の依頼や情報提供のほか、情報交換・共有から共通課題等を抽出することで、協議・検討等を行う場としても活用されています。

日 時	場所・人数	主な内容
4月25日（火） 14：00～16：00	フレンズ戸塚 多目的研修室 39名	1 ヨコハマ市民まち普請事業「子育てプラス」の周知協力について 2 とつかハートプラン補助金について 3 戸塚区社協フレンズ助成金ハートプラン区分について 4 横浜市地域福祉保健計画素案とパブリックコメントの実施について 5 令和5年度地区社協分科会年間予定表の確認について 6 令和5年度地区社協分科会ご案内の送付確認について 7 令和5年度地区社協活動助成金の交付について 8 令和5年度地区社協ヒアリングについて 9 第73回「社会を明るくする運動」の広報資材について 10 戸塚区社会福祉協議会社会福祉功績者の推薦について（予告） <グループワーク> 1 自己紹介・グループワーク意見交換 テーマ「各地区のここがよいところ！地域（地区社協運営）の困り事！」 2 各グループの発表

6月27日（火） 14：00～16：00	フレンズ戸塚 多目的研修室 38名	1 社会福祉法人と地域つながる連絡会について 2 令和5年度地区社協活動助成金・ヒアリングについて 3 令和5年度戸塚区社会福祉協議会会費納入のお願いについて 4 令和4年度よこはまの地区社協全体会動画のご視聴について <グループワーク> 1 令和4年度よこはまの地区社協全体会動画視聴 地区社協実践例の報告 栄区上郷東地区社会福祉協議会「サロン見守り交流会の取組について」 2 各グループの感想・意見交換 テーマ「地区社協の実践事例を見て感じたこと・今年度の地区社協の取組について」 3 各グループの発表
9月26日（火） 14：00～16：00	フレンズ戸塚 多目的研修室 36名	1 令和5年度 共同募金運動のご案内 2 第8回よこはま地域福祉フォーラムについて 3 令和5年度戸塚区社会福祉大会・とつかハートプラン活動発表会について（ご案内） 4 地産地「生」！つながるフェスタについて 5 地区社協の取組検討について <グループワーク> 1 ネットワーク訪問事業・地域での見守りにについて 2 各グループの意見交換 テーマ「地区社協としてネットワーク訪問事業の関わり・今後に向けて、各地域での見守り活動の状況について」 3 各グループの発表

11月28日（火） 10：00～12：00	フレンズ戸塚 多目的研修室 34名	1 令和5年度 障害者週間シンポジウムのご案内 2 地産地「生」！つながるフェスタについて（地区社協研修に位置付け） 3 令和5年度 とつかハートプラン de つながる情報共有連絡会の開催について（ご依頼） 4 地区社協の取組検討について（ご報告） 5 令和5年度 戸塚区社協各種助成金の対応について 6 戸塚区社協 食支援のご案内及びお米1合運動について <グループワーク> 1 地区社協についての意見交換 2 各グループの意見交換 テーマ ・自分が思う地区社協とは？ ・地区社協について、どの部分が分かりづらい（伝えづらい）と感じるか？ 3 各グループの発表
1月23日（火） 14：00～16：00	フレンズ戸塚 多目的研修室 54名	<社会福祉法人と地域つながる連絡会> 1 本日の内容・趣旨説明 2 資料を用いての事例共有 3 自己紹介・グループワーク <テーマ> ・現在の地区で抱えている課題感について ・事例を聞いてみて、今後取り組んでいきたいと思ったこと 4 グループワーク発表 <事務連絡> 1 戸塚区地域ネットワーク訪問事業の廃止について 2 令和6年度戸塚区社協ふれあい助成金説明会の開催について 3 「どうする どうなる 横浜の権利擁護支援」周知について

3月26日（火） 14：00～16：00	フレンズ戸塚 多目的研修室 34名	1 見守り協力ボランティア団体への登録のご案内等について 2 令和5年度 戸塚区社協各種助成金の対応について 3 令和6年度 戸塚区社協地区社協活動支援事業助成金について 4 令和6年度 地区社協分科会 年間予定表について 5 地区社協「理解促進ツール」作成検討会（栄区合同）について 6 よこはまの地区社協活動について（令和5年度版） <グループワーク> 1 各グループの意見交換 テーマ「今年度の地区社協活動の振り返り・来年度の地区社協活動に向けて考えていること」 2 各グループの発表
-------------------------	-------------------------	--

エ 地区担当制による支援

地区社協ごとに区社協事務局職員を担当者として定め、区役所・地域ケアプラザなど支援機関と連携し、地区社協活動への支援を強化しました。

オ 地区社協事業への参加・支援

各地区社協での地域会議や事業、行事へ参加し、把握した地域課題や問題を整理・蓄積、地域課題解決に向けた支援を行いました。

カ 地区社協理解促進ツールの作成

地区社協分科会のグループワークの中で地区社協の方々から、「地区社協の役割が分からない」「地区社協のことを説明するのは難しい」という声を受け、地区社協の手引きを基にした「地区社協のことを説明するツール」の作成を企画しました。近隣区の栄区と合同で、地区社協「理解促進ツール」作成検討会を立上げ、地区社協会長や事務局長も交えて検討を行い、地区社協理解促進ツールを作成しました。

地区社協分科会は、会場の人数定員が解除されたことから、会議への参加者数も増えて、より活発なグループワーク及び意見交換ができるようになっていきます。

また、今年度は地区の事業・行事もほぼコロナ禍前の状態に戻っており、それに伴い昨年度よりも助成金申請額も全体的に増加している状況です。

（３）小地域ネットワークの推進

ア 地域活動・交流コーディネーター連絡会

日常生活圏域における福祉保健の活動拠点である地域ケアプラザと連携して地域支援を行うために毎月連絡会を開催し、情報交換や課題の共有、課題解決に向けた協議・検討を行いました。

日 時	場所・人数	主な内容
4月5日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 18 名	1 とつっこ縁日について 2 各部門からの報告 3 情報共有及び議題について
5月10日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 16 名	1 各部門からの報告 2 情報共有及び議題について 3 スクールソーシャルワーカーより
6月7日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 15 名	1 各部門からの報告 2 情報共有及び議題について 3 事例検討
7月5日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 16 名	1 各部門からの報告 2 情報共有及び議題について 3 事例検討
8月2日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 16 名	1 各部門からの報告 2 情報共有及び議題について 3 事例検討
9月6日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 16 名	1 各部門からの報告 2 情報共有及び議題について 3 事例検討
10月4日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 13 名	1 キャラバンメイトより 2 各部門からの報告 3 情報共有及び議題について 4 事例検討
11月1日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 13 名	1 各部門からの報告 2 情報共有及び議題について 3 事例検討
12月6日（水） 14:00～15:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 14 名	1 各部門からの報告 2 情報共有及び議題について
1月10日（水） 15:30～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 14 名	1 各部門からの報告 2 情報共有及び議題について
2月7日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 16 名	1 各部門からの報告 2 情報共有及び議題について 3 事例検討
3月6日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 15 名	1 こまちぷらすより 2 各部門からの報告 3 情報共有及び議題について

イ 地域活動・交流コーディネーター研修会

日 時	場所・人数	主な内容
12月6日（水） 15:00～17:00	フレンズ戸塚 団体交流室 1 10 名	1 事例検討 2 講義「地域ケアプラザとは ～コーディネーターの役割～」 講師：横浜市踊場地域ケアプラザ 所長 生田純也氏

ウ 地域ネットワーク訪問事業の推進

地域のネットワークにより、声かけ、見守りを中心とした定期的な訪問等を行い、ひとり暮らし高齢者等が地域で安心して暮らしていけるよう「地域ネットワーク訪問事業」を区役所からの委託を受け実施しました。

令和6年度からネットワーク訪問事業は廃止し、戸塚区役所のみまもりネット事業に統合されることになりました。

① 各地区に対する支援

各地区でのネットワーク訪問事業について、地区社協及び各団体と協力し、活動を推進しました。

地区連絡会活動費の交付

(単位：円)

地区社協名	交付額	北汲沢	36,000	平戸	34,600	汲沢	37,200
戸塚第一	42,900	舞岡	32,900	平戸平和台	29,700	上倉田	34,400
戸塚第二	24,600	川上	30,700	上矢部	30,500	下倉田	33,500
戸塚第三	45,800	柏尾	32,000	名瀬	38,400	吉田矢部	0
踊場	48,300	東戸塚	42,400	大正	92,500	合 計	666,400

地区連絡会代表者会議の開催

日 時	場所・人数	主な内容
6月14日(水) 10:00～11:30	フレンズ戸塚 多目的研修室 19 名	1 事務連絡 ・令和4年度地域ネットワーク訪問事業実績報告について ・令和5年度地域ネットワーク訪問事業活動交付金について ・地域ネットワーク訪問事業と一人暮らし高齢者の見守りについて ・個人情報保護研修・名簿受け渡しについて ・地域ネットワーク訪問事業ヒアリングの実施について

12月15日（金） 10:00～11:30	フレンズ戸塚 多目的研修室 23名	1 今後の戸塚区地域ネットワーク訪問事業について（区役所より） 2 戸塚区地域ネットワーク訪問事業実績報告等について（区社協より）
3月25日（月） 15:00～16:30	フレンズ戸塚 多目的研修室 21名	1 見守り協力ボランティア団体への登録のご案内等について（区役所より） 2 戸塚区地域ネットワーク訪問事業実績報告等について（区社協より）

戸塚区地域ネットワーク訪問事業に関する調査委託

戸塚区役所より委託を受け、各地区の戸塚区地域ネットワーク訪問事業の取組状況や戸塚区地域ネットワーク訪問事業に対する意見等について、全地区ヒアリングを実施し、調査報告書にまとめました。

エ 社会福祉法人と地域つながる連絡会との協働

① 連絡会の開催

地域課題を解決し「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をつくりだす」ことを目的に、社会福祉法人施設で構成された連絡会を開催しました。

【事務局会議】

日 時	場所・人数	主な内容
6月7日（水） 10:00～11:30	フレンズ戸塚 多目的研修室 10名	1 各施設からの近況報告 2 地区社協分科会・社会福祉法人と地域つながる連絡会 合同開催について
8月28日（月） 10:00～11:30	フレンズ戸塚 多目的研修室 7名	1 つながるフェスタについて 2 今後の活動について 3 各施設からの近況報告
10月18日（水） 10:00～12:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 9名	1 社会福祉法人と地域つながる連絡会について 2 つながるフェスタについて
12月5日（火） 10:00～11:30	フレンズ戸塚 団体交流室2 9名	1 社会福祉法人と地域つながる連絡会について 2 地区社協分科会との合同開催について 3 次年度に向けて
2月1日（木） 13:30～15:30	フレンズ戸塚 多目的研修室 8名	1 つながるフェスタについて 2 地区社協分科会との合同開催について 3 次年度に向けて

【連絡会】

日 時	場所・人数	主な内容
11 月 21 日 (火) 15:00～16:30	フレンズ戸塚 多目的研修室 32 名	1 社会福祉法人と地域つながる連絡会について 2 戸塚区東俣野町における福祉施設の車両を活用した地域交通の取組について 3 グループワーク
1 月 23 日 (火) 14:00～15:30	フレンズ戸塚 多目的研修室 19 名	1 事例共有 2 グループワーク

②つながるフェスタの開催

地域の方の身近にある、子どもから高齢者、障害のある方の施設を知ってもらい、活用してもらうことを目的とした「つながるフェスタ」を戸塚区社協、栄区社協の共催で開催しました。日頃、聞く機会のない社会福祉施設の役割や利用について施設職員が説明を行うとともに社会福祉法人施設の専門性と横のつながりを活かした相談窓口も開設し、来場者には、戸塚区・栄区にある施設が掲載された冊子の配布を行いました。

日 時	場所・人数	内容
12 月 20 日 (水) 10:00～15:00	会場：戸塚区総合庁舎 3 階 多目的スペース 協力者：施設 41 名 ボランティア 6 名 社協職員 12 名 来場者：122 名 (アンケート配布数)	戸塚区・栄区共催 1 トークイベント 10 施設の施設長等が、インタビュー形式で施設の概要を説明し、参加者からの質問に対応。 2 相談コーナー 施設職員に直接相談できるコーナーを設け、個別相談に対応。



オ 社会を明るくする運動

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動を戸塚保護司会、戸塚区更生保護女性会、18 地区社会福祉協議会により実施しました。

① 街頭啓発等

日 時	場所・人数	主な内容
7 月 7 日（金）	J R 戸塚駅周辺 J R 東戸塚駅周辺 約 1,000 名	駅周辺での啓発運動を行いました。
8 月 26 日（土）	戸塚区役所 3 階 多目的スペース（大） 約 150 名	「戸塚区更生バザー」 区民に向けてリサイクル品等のバザーを開催しました。

② 地区ミニ集会（広報啓発）

各地区で、ミニ集会の実施や啓発グッズの購入を行い、各町内会や行事で配布を行いました。

地区名	日程	場所	人数
戸塚第一	11 月 19 日（日）	南戸塚地域ケアプラザ	35 名
戸塚第二	10 月 8 日（日）	ぜんば公園	153 名
戸塚第三	6 月 26 日（月）	谷矢部西町内会館	56 名
	7 月 6 日（木）	アザリエ自治会館	
踊場	11 月 5 日（日）	汲沢小学校	600 名
北汲沢	10 月 22 日（日）	壺町ヶ谷公園	99 名
舞岡	7 月 15 日（土）	舞岡地区センター	175 名
川上	7 月 16 日（日）	秋葉町内会館	60 名
柏尾	7 月 9 日（日）	柏尾小学校	156 名
東戸塚	7 月 22 日（土）	東戸塚地域ケアプラザ	49 名
平戸	7 月 1 日（土）	平戸台小学校	95 名
平戸平和台	11 月 19 日（日）	境木中学校	455 名
上矢部	7 月 2 日（日）	阿久和川 A Q U A ランド	210 名
名瀬	7 月 8 日（土）	妙法寺	170 名
	7 月 12 日（水）	名瀬地域ケアプラザ	27 名
大正	11 月 17 日（金）	大正地区センター	51 名
汲沢	8 月 26 日（土）	汲沢地域ケアプラザ	43 名

上倉田	7月29日（土）	上倉田地域ケアプラザ	41名
下倉田	12月2日（土）	下倉田地域ケアプラザ	500名
吉田矢部	10月14日（土）	上倉田地域ケアプラザ	15名

カ 関係会議への出席

① 地域ケアプラザ所長会への出席

事業連携・協力、情報提供及び課題解決に向けた協議等のため出席しました。

② 地域ケアプラザ運営協議会への出席

連携・協働して地域支援に取り組むために、地域ケアプラザが開催する運営協議会に出席または書面表決により説明を受けました。

③ その他地域ケアプラザ関係会議への出席

個別支援と地域支援を連動させた地域支援を実践するため、包括支援センター各種会議へ出席し、事業連携・協力、情報提供等を行いました。

3. 助成金事業

区内で行われる非営利な地域福祉推進事業や障害福祉推進事業の支援を目的として助成金を交付しました。また、活動に関する相談等に応じ、各団体の活動状況を把握し、より充実した活動となるよう支援を行いました。

（１）戸塚区社協ふれあい助成金

（単位：円）

区分名	団体数	助成決定額
要援護者支援区分	66 団体	9,310,000
障害児者支援区分	13 団体	680,000
福祉のまちづくり区分	14 団体	510,000
健康増進区分	0 団体	0
新規立ち上げ区分	2 団体	80,000
合 計	95 団体	10,580,000

※各区分助成団体一覧（⇒P47～50 参照）

(2) 戸塚区社協フレンズ助成金

(単位：円)

区分名	団体数	助成決定額
会員区分	35 団体	350,000
障害福祉団体区分	9 団体	450,000
ハートプラン区分	0 団体	0
合 計	44 団体	800,000

※各区分助成団体一覧 (⇒P51～52 参照)

(3) 戸塚区社協助成金等交付審査会の開催

助成金等交付について適切な執行を行うため、戸塚区社協助成金等交付審査会を開催しました。(⇒P42～43 参照)

(4) 地域福祉団体助成

(単位：円)

団体名	助成決定金額
戸塚保護司会	200,000
戸塚区民生委員児童委員協議会	350,000
戸塚区遺族会	40,000
合 計	590,000

令和5年度のふれあい助成金の申請団体は、令和4年度より5団体減っており、原因の多くが、活動の休止、解散となっています。その一方で新規立ち上げ区分に2件の助成がありました。今後も引き続き、地域活動がより充実したものになるよう、支援をしていきます。

II 幅広い人材の確保

1. ボランティア活動の推進・支援事業

(1) 活動支援

ボランティア活動や市民活動を支援しています。ボランティア活動を希望する方に、活動先の紹介や情報提供等を行いました。

ア ボランティアコーディネート

【ボランティア調整状況】

(単位：件)

依頼者分類	依頼件数	紹介件数	調整中	調整つかず	取り下げ	情報提供	紹介人数	調整数
児童	10	5	4	1	0	0	18	220
障害	26	14	7	1	3	1	19	364
高齢 (概ね65歳以上)	64	40	9	0	6	9	101	1,019
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	1	0	0	0	0	1	0	14
その他	40	28	3	0	3	6	49	533
合計	141	87	23	2	12	17	187	2,150

【ボランティア登録者数】

新規個人登録	累計個人登録	新規団体登録	累計団体登録
47 名	406 名	2 団体	52 団体

【ボランティア相談件数】

相談件数	2,420 件
------	---------

【ボランティア派遣件数】

依頼件数	141 件
派遣件数	87 件
対応率 (%)	61.7%

イ ボランティア講座の開催

① ボランティアのいろは（ボランティア入門講座）

とつか区民活動センターと共催で各月にて講座を開催しました。
対面にて、5月・9月・11月・1月・3月に開催しました。（参加者9名）

② 戸塚区地域づくり大学校

地域人材の発掘、育成を目的とした「戸塚区地域づくり大学校」を、NPO法人くみんネットワークとつか、戸塚区役所の三者協働で開催しました。

実施日	令和5年10月7日、10月21日、11月25日、12月16日 (全4回)
受講者数	21名(市民) 5名(行政職員)
主な内容	第1講「地域の活動をはじめよう」 第2講 活動現場訪問(ふるさと舞岡「花さかクラブ」、東戸塚地区ハートプラン推進委員会) 第3講「地域活動のコツを知ろう」 第4講 自分らしくはじめよう

③入門手話講座(戸塚区聴覚障害者協会と共催)

実施日	令和5年5月13日～7月22日 毎週土曜日 全10回
修了生	15名

④ボランティアのつどい

ボランティア登録者の交流を図るために実施しました。

実施日	令和6年2月16日
参加者	13名
主な内容	ボランティアの活動紹介 「みんなの手話ダンス フラワー東戸塚」、交流等



ウ ボランティア関連保険

全社協ボランティア保険取扱い団体として、各種保険の受付事務を行いました。

エ ボランティア分科会・市民活動推進分科会の開催

分科会開催状況(⇒P40～41 参照)

(2) 情報収集・提供

ア 広報紙の発行

名 称	発行		発行方法 配布先	主な内容
	月	部数		
とつかボランティアセンター通信	6	1,500	ボランティア登録者（個人・団体）、区内公共施設、地域の会議等での配布	ボランティア募集
	9			ボランティア募集
	1			団体情報
	3			ボランティアの集い報告
とつかボランティアセンターかわら版	3	400	ボランティア団体、区内市民利用施設、窓口配架	ボランティア団体紹介

イ ボランティアセンター運営委員会の開催

各種委員会を開催しました。（⇒P43 参照）

ウ とつか区民活動センターとの連携

区内のボランティア活動状況を共有しコーディネートに活かすために、とつか区民活動センターとの連携を行いました。

(3) 善意銀行

区民・団体・企業などみなさまから寄付をお預かりし、寄付者の意向をふまえ、助成金等交付審査会で配分先を審議し、福祉保健活動団体に助成・配分しました。

ア 寄付金

① 受入 金額 737,086 円 : 19 件 (単位 : 円)

No.	預託日	団体名（敬称略）	寄附金	使途
1	4 月 12 日	戸塚区民踊舞踊連盟	30,000	社会福祉一般のため
2	4 月 14 日	牧野 豊	10,000	障害者福祉のため
3	5 月 27 日	戸塚第3地区更生保護部会	4,250	社会福祉一般のため
4	6 月 8 日	戸塚ルーテル教会附属幼稚園	10,000	社会福祉一般のため
5	6 月 27 日	牧野 豊	5,000	障害者福祉のため
6	7 月 14 日	ユニー株式会社アピタ戸塚店	90,233	社会福祉一般のため

7	7月28日	株式会社 清光社	100,000	社会福祉一般のため
8	7月31日	戸塚西口共同ビル管理組合	150,000	社会福祉一般のため
9	8月7日	ブリヂストン労働組合横浜支部	30,000	社会福祉一般のため
10	8月10日	匿名	10,000	社会福祉一般のため
11	9月11日	牧野 豊	10,000	障害者福祉のため
12	10月12日	中島 冴子 (リフォーム教室あじさい)	14,000	社会福祉一般のため
13	11月21日	戸塚ルーテル教会付属幼稚園	10,000	社会福祉一般のため
14	11月21日	戸塚区三曲協会	27,350	社会福祉一般のため
15	12月21日	戸塚第三地区更生保護部会	8,400	社会福祉一般のため
16	1月22日	戸塚区少年野球連盟	44,000	児童福祉のため
17	1月23日	とつかルーテル保育園有志	105,123	児童福祉のため
18	3月21日	横浜東戸塚ライオンズクラブ	70,000	社会福祉一般のため
19	3月27日	戸塚第三地区更生保護部会	8,730	社会福祉一般のため
合計			737,086	

② 助成金配分 金額 130,000 円：2 件

No.	配分先 団体名（敬称略）	金額
1	第 47 回戸塚ふれあい区民まつり	90,000
2	戸塚区認知症キャラバンメイト連絡会	40,000

イ 寄託品の受入と配分 16 件

No.	預託日	団体名 （敬称略）	預託品	配分先
1	4月7日	金原紀夫 かねはら 行政書士事務所	お米（10 ㌔）	第 1 種会員（保育園）
2	6月2日	金原紀夫 かねはら 行政書士事務所	お米（10 ㌔）	第 1 種会員（保育園）
3	6月30日	匿名	給水パット	第 7 種会員

4	8月10日	匿名	お菓子・醤油	食支援団体
5	9月3日	福田 千子	お米（15㌔）	地域食堂・食支援団体
6	10月12日	匿名	衛生用品	区社協
7	11月10日	金原紀夫 かねはら 行政書士事務所	お米（10㌔）	第1種会員 （母子生活支援施設）
8	11月20日	一般社団法人 ポケモン・ウィズ・ ユ-財団	ペーパークラフト	子ども食堂 学習支援団体
9	11月27日	匿名	衛生用品	第5種会員
10	12月8日	一般社団法人 バン クフォースマイルズ	コスメギフト	地域食堂・食支援団体
11	12月18日	匿名	食品	食支援団体
12	1月30日	匿名	衛生商品	第1種会員 （母子生活支援施設）
13	1月30日	六国建設株式会 社	食品等	障害福祉団体 第1種会員
14	2月6日	匿名	衛生用品	第1種会員 （母子生活支援施設）
15	2月20日	アマゾンジャパン 合同会社 戸塚デリ バリーステーション	衛生用品	第5種会員
16	3月29日	金原紀夫 かねはら 行政書士事務所	お米（10㌔）	第7種会員 （ファミリーホーム）

2. 福祉教育の推進事業

（1）福祉教育相談・支援

各種福祉講座への講師調整、講座内容検討及び実施の協力

学校名	学年	講座名	講師	実施時期
秋葉中学校	1年	視覚障害理解・車い す理解	View net 神奈川 東戸塚地域ケアプラザ 戸塚区社協	11月2日
境木小学校	3年	高齢者疑似体験・高 齢者について知ろう	平戸地域ケアプラザ 戸塚区社協	11月24日
品濃小学校	3年	点字体験	横浜点訳グループはまかぜ	11月28日

川上北小学校	1～3年	聴覚障害者講話	戸塚区聴覚障害者協会	12月6日
川上北小学校	4～6年	聴覚障害者講話	戸塚区聴覚障害者協会	12月7日
東品濃小学校	4年	点字体験	横浜点訳グループはまかぜ	12月8日
上矢部小学校	6年	平和学習	戸塚区遺族会	1月12日
平戸小学校	3年	一人一人の違いについて学ぶ	障がい啓発グループ Kokua	1月15日
汲沢中学校	1年	点字体験	横浜点訳グループはまかぜ	2月1日
汲沢中学校	1年	車いす体験	北汲沢地区社協 汲沢地域ケアプラザ 戸塚区社協	2月1日
柏尾小学校	4年	視覚障害体験・講話 車いす体験	柏尾地区社協 舞岡柏尾地域ケアプラザ 地域の当事者	2月14日

(2) 福祉機材の貸出

機材名 (整備数)	件数 (件)	貸出数 (個)	機材名 (整備数)	件数 (件)	貸出数 (個)
自走式車いす(4)	7	19	点字器(40)	5	141
介助式車いす(4)	7	9	白杖(10)	8	44
高齢者疑似体験セット(13)	6	45	妊婦体験セット(1)	1	1

(3) 福祉体験プログラムの実施

夏休みに区内小学生を対象として「福祉体験講座」を実施しました。

日 時	場所・人数	講師
8月3日(木) 11:00～12:00 13:30～14:30	フレンズ戸塚 体験1 手話体験 計51名 体験2 点字体験 計43名 体験3 視覚障害体験 計36名	体験1：戸塚区聴覚障害者協会 体験2：横浜点訳グループ「はまかぜ」 体験3：音声訳グループ「戸塚朗読会」

夏休み福祉体験講座を実施しました。体験という形での実施はコロナ禍以来となりましたが、各種団体にご協力をいただき、開催することができました。定員を超える応募もあり、当日の児童の感想からも、様々な学びにつながったと思います。

3. 戸塚区社会福祉大会

地域福祉活動に功績のあった個人や団体に感謝の意を表し顕彰を行いました。

日 時	場所／参加人数	主な内容
11 月 11 日（土） 13:30～14:00	男女共同参画センター横浜 ホール 130 名	第 1 部 戸塚区社会福祉協議会会長表彰 （ボランティア活動功労） 個人 12 名、団体 6 団体 ※第 2 部はとつかハートプラン活動発表会



Ⅲ 自立・生活支援への取組

1. 福祉ニーズをもつ市民に対する支援事業

（1）障がい福祉分科会の開催

障がい福祉分科会は、所属する団体それぞれが障害について、地域住民の理解を深めるための情報発信と、他の団体等との横のつながりを作ることを目的として開催しています。

障害ゆえに課題となること、生活する中での困りごと、自分たちができること等を共有し、課題に対しては解決につなげる話し合いを進めました。

開催月日	場所・参加者数	議題
5 月 18 日 （木）	フレンズ戸塚 多目的研修室 15 名	1 令和 5 年度事業計画について 2 ほおずき市について 3 戸塚ふれあい文化祭について 4 戸塚ふれあい区民まつりについて 5 障害者週間シンポジウムについて 6 見学・ボランティアの受け入れに関する調査について 7 グループワーク
9 月 14 日 （木）	フレンズ戸塚 多目的研修室 21 名	1 障害者週間シンポジウムについて 2 グループワーク

11月16日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 16名	1 戸塚ふれあい文化祭・区民まつりについて報告 2 障害者週間シンポジウムについて 3 グループワーク
2月15日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 12名	1 障害者週間シンポジウムの報告について 2 令和5年度事業報告について 3 令和6年度事業計画(案)について

イベント等への参加

開催月日	場所・出展団体数	内容	結果
7月8日 (土)	妙法寺 障害福祉団体 3団体	ほおずき市	自主製品の販売を通じて、 各事業所のPRを行った。
10月11日 (水)～ 13日(金)	戸塚区総合庁 舎 区民広場 障害福祉団体 3団体	戸塚ふれあい文化祭 福祉団体作品展 	各事業所の利用者が作成した作品を展示した。
11月3日 (金・祝)	東戸塚小学校 障害福祉団体 10団体	戸塚ふれあい区民まつり 	自主製品の販売を通じて、 各事業所のPRを行った。

(2) 障害の理解啓発活動

日時	場所・団体	内容	結果
通年	戸塚区内 貸出回数：3回 スマイルガーデン NPO 法人つなぐ 磯子区社会福祉協議会	障がい者理解・啓発用映像 DVD 貸出 「まちものがたり 1 ～知的な障がいのある方々の暮らし～」 「まちものがたり 2 ～身体に障がいのある方々の暮らし～」 「まちものがたり 3 ～精神障がいのある方々の暮らし～」 「まちものがたり ～グループホームでの暮らし～」 障がいの普及啓発の促進のため、障がい者の生活を知ってもらい理解を深める手段として、制作した DVD の貸出を行いました。	地域の障がい福祉に関する理解啓発や保護者の制度理解につながりました。
8 月 25 日 (金)	戸塚区社会福祉協議会 17 名	まちものがたり DVD 出張講演会 まちものがたり DVD について分科会長が出張講演を行いました。当事者の方にも登壇していただき、DVD の内容に合わせて制度や生活について話をしました。	
12 月 8 日 (金)	男女共同参画センター横浜フォーラム ホール 100 名	障害者週間シンポジウム 障害者週間(12 月 3 日～9 日)に合わせて、戸塚区における障害の普及啓発を進めること、当事者の発信の場を作ることを目的として開催。 第 1 部 まちものがたりⅦ ～戸塚ではたらく～ 上映 第 2 部 当事者発表 ・社会福祉法人クローバー 外山 一三氏 ・NPO 法人 Green Wind 地域活動支援センター やまぶき工房 早矢仕 直子氏 ・ツクイ・サンフォレスト横浜 戸塚東 犬塚 大翔氏	コロナ後初めて、広い会場で開催することができ、当事者の方のお話を来場者に直接お届けすることができました。



ほおずき市、ふれあい文化祭や区民まつりが開催され、出店した団体からは大盛況だったと感想をいただきました。

障害者週間シンポジウムも対面で開催することができ、地域の中で福祉団体や施設が活躍できる場が、少しずつ戻ってきているように感じました。

(3) 移動情報センター事業

移動に困難を抱える障害児者等からの相談に応じて、関係機関との調整・連携を図りながら、各サービス事業所やボランティア等の情報提供や紹介を行いました。

ア 相談窓口

【初回相談件数】 (単位：件)

初回相談件数	183
--------	-----

【障害種別】 (単位：件)

身体	知的	精神	複数障害	難病	その他 不明	合計
48	87	16	7	1	24	183

【相談内容】 (単位：件)

通院	余暇	通学	通所	その他	合計
28	46	58	31	20	183

【調整件数】 (単位：件)

電話	メール FAX等	来所	その他	合計
1,760	89	81	42	1,972

イ 推進会議

移動情報センターの運営について、関係機関と情報共有・連携・協議を行いました。

日 時	場所・人数	主な内容
7月24日(月) 10:00～12:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 推進委員:12名 事務局:6名	1 令和4年度事業報告について 2 令和5年度 戸塚区移動情報センター 事業計画について 3 令和5年度第1四半期報告及び相談対

	オブザーバー：1名	応状況について 4 相談内容(事例紹介)について意見交換 5 その他
2月21日(水) 10:00～12:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 推進委員：8名 事務局：4名 オブザーバー：1名	1 相談実績(R5.7.1～R6.1.31)について 2 取組報告について 3 令和6年度 事業計画について 4 ガイドボランティア登録者活動状況について 5 その他

ウ ガイドボランティア事務取扱団体事業

ガイドボランティア事務取扱団体として、ガイドボランティア及び支援対象者の登録事務を行いました。また、移動支援の担い手発掘及び育成に努めました。

① 登録状況 (単位：人)

ガイドボランティア登録数	56
支援対象者登録数	52

② 各活動回数（活動目的別） (単位：件)

通学	通所	一般	余暇	合計
931	547	292	52	1,822

③ 活動回数（障害種別） (単位：件)

視覚障害	肢体不自由	知的障害	精神障害	難病	合計
7	244	1,489	64	18	1,822

エ ガイドボランティア入門講座

～はじめての通学・通所支援ガイドボランティア講座～

日 時	場所・人数	講師
11月21日(火) 10:00～12:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 参加者：5名	・ 県立保土ヶ谷支援学校 教育連携担当 杉山 アイ氏 ・ 戸塚区ガイドボランティア 登録者2名



今年度、コロナウイルス感染症が第5類になったこともあり、余暇等の相談が増え、コロナ禍前の相談数に戻ってきました。新規相談対応に限らず、現在活動しているガイドボランティアのフォローのためカンファレンスを複数回行う等、活動しやすい環境づくりを心掛けました。また、事業所訪問を行い、互いに顔の見える関係づくりの構築に努めました。

次年度は引き続き事業所訪問および地域や学校等に出向き、移動情報センター・ガイドボランティア事業の啓発に取り組んでいきます。

(4) 自立支援協議会との連携

戸塚区自立支援協議会に事務局として携わり、全体会、担当者会、リスク部会、児童部会、地域啓発と当事者参加の促進を考える会、事務局会議に職員・管理職が出席しました。

(5) 子育て支援者ネットワーク等への参画

「地域の中で安心して楽しく子育てできる」ことを目指して、区内の子育て支援関係者による定例会・連絡会を通して、支援活動の情報把握と提供に努めました。

(6) ひとり親世帯への高等教育進学に向けた学習支援

生活困窮者自立支援事業等による学習支援対象とならない高等教育への進学希望者を対象とした取組として実施しました。

主催：社会福祉法人横浜市社会福祉協議会・一般社団法人横浜市母子寡婦福祉会
公益財団法人横浜市シルバー人材センター・横浜信用金庫

共催：戸塚区社会福祉協議会

実施日時：木曜日 18:00～20:10 ※全40回

教科：英語

参加者：生徒 延べ133名、学生ボランティア 延べ32名

(7) 地域の子どもの居場所の情報収集及び整理

区内にある子どもの居場所に関して、ヒアリング調査を行い、情報収集を行うとともに、区社協ホームページに掲載している「学齢期の子どもの居場所一覧」情報の更新を行いました。

(8) 子どもの居場所連絡会の実施

子どもの居場所に関わる活動をしている団体同士が互いの活動を理解し、課題の共有、連携することで一人ひとりの子どもに寄り添った支援体制を構築することを目的に子どもの居場所連絡会を開催しました。

日 時	場所・人数	内 容
8月30日(水) 10:00～12:30	フレンズ戸塚 多目的研修室 ボランティア:17名 オブザーバー:2名 事務局:4名	1 開会挨拶 2 横浜市こどもの居場所に対する 物価高騰対策支援金について 3 情報共有・意見交換

2. 総合相談機能

権利擁護事業、生活福祉資金等貸付事業等の相談に対し、必要に応じた情報提供や支援を行いました。

(1) あんしんセンター運営事業（権利擁護事業）

ア あんしんセンターの利用状況

自分で金銭や大切な書類を管理することに不安のある高齢者や障害者の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう支援するため、「あんしんセンター」事業を実施しました。

また、適切なサービスを提供することで利用者の自立生活を支援することを目的に、関係機関・団体と包括的な支援体制を構築し、状況に応じてケースカンファレンスを実施しました。

①契約状況

種 別	件 数
福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス	80 件 (高齢:37 件 障害:43 件) ※新規契約 18 件
預金通帳など財産関係書類等預かりサービス	7 件 (高齢:1 件 障害:6 件)
契約終了	19 件 * うち後見移行:3 件 * うち本人死亡:10 件

②カンファレンスの実施・参加状況

- ・主催 : 2 回
- ・参加（他機関主催） : 7 回

③初回相談受付状況

(単位：件)

認知症	他高齢	知的	精神	身体	その他	合計
9	43	6	16	6	4	84

④広報啓発

権利擁護事業に関する広報・啓発活動を行いました。

日 時	場所・人数	対象者
5月9日(火)	上倉田地域ケアプラザ 15名	地区社協役員 他
7月19日(水)	ネオコーポ戸塚 7名	民生委員 地域住民(サロン参加者)
7月28日(金)	戸塚区役所8階 20名	区内地域ケアプラザ 主任ケアマネジャー
9月2日(土)	名瀬地域ケアプラザ 24名	民生委員 地域ケアプラザ職員
2月1日(木)	上倉田地域ケアプラザ 34名	地区社協役員、民生委員、 保健活動推進委員
2月6日(火)	東戸塚地域ケアプラザ 24名	民生委員

イ 成年後見サポートネットの実施

専門職(弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士)と共に、区域の成年後見制度の利用促進について話し合う専門職会議を実施しました。また、区域の相談機関・専門職間の連携促進とスキルアップを目的とした区協議会を、事務局として開催しました。

日 時	場所	主な内容
6月20日(火) 13:30~16:00	戸塚区役所8階	専門職会議 ・令和4年度における相談分析結果について ・モニタリング 全体会 ・事例検討
9月19日(火) 13:30~16:00	戸塚区役所8階	専門職会議 ・モニタリング 全体会議 ・事例報告

1月23日(火) 13:30～16:00	戸塚区役所 8階	専門職会議 ・モニタリング 全体会議 ・研修 「申立て支援にあたって必要な知識を深める」
3月12日(火) 13:30～15:00	戸塚区役所 8階	専門職会議 ・アセスメントシート作成 ・令和6年度の取組内容について

ウ 市民後見人養成・活動支援

戸塚区内の市民後見人養成課程修了者に対し、地域の社会資源を知り、関係機関とのネットワークのあり方を学ぶことを目的として、横浜生活あんしんセンターと協力し、次のとおり活動支援を行いました。

日 時	会場	主な内容
6月1日(木) 13:15～16:00	フレンズ戸塚 点字製作室	市民後見人面談（会場提供）
11月14日(火) 13:30～15:30	戸塚区役所 8階会議室	市民後見サポートネット テーマ「チーム会議開催のコツ！」 ～グループワーク～

契約者の高齢化に伴い、契約終了が増えています。新規契約者は高齢、障害とも、多くの相談があります。高齢の場合、成年後見制度への移行を視野に入れた支援が必要となってきました。

成年後見サポートネットでは、困難事例について弁護士や司法書士、行政書士、社会福祉士からご意見等を伺う機会があり、改めて介入のタイミング・介入方法などが確認できました。

(2) 生活福祉資金等貸付事業

低所得者・障害者・高齢者・離職者等に対し、生活の自立と安定のため資金の貸付を実施しました。

ア 資金の貸付件数・金額

種 別	貸付件数	貸付金額
総合支援資金貸付	0 件	0 円
臨時特例つなぎ資金貸付	0 件	0 円
緊急小口資金貸付	0 件	0 円
福祉資金・教育支援資金貸付	32 件	13,774,000 円

不動産担保型生活資金貸付	0 件	0 円
合 計	32 件	13,774,000 円

イ 貸付に関する相談件数 (単位：件)

種 別	相談件数
総合支援資金貸付	107
臨時特例つなぎ資金貸付	2
緊急小口資金貸付	201
福祉資金・教育支援資金貸付	1,518
不動産担保型生活資金貸付	26
生活福祉資金以外の制度	7
特例緊急小口資金貸付（償還相談）	114
特例総合支援資金貸付（償還相談）	114
合 計	2,089

ウ 特例貸付に関するフォローアップ件数 (単位：件)

種 別	件数
猶予申請に伴う意見書作成	3
猶予申請者に対する状況確認（電話）	27
猶予申請者に対する状況確認（手紙）	18
合 計	48

新型コロナウイルス感染症により経済的な影響を受けた方に対する貸付（特例緊急小口資金貸付・特例総合支援資金貸付）の償還が令和5年1月より始まりました。それに伴い、償還に関する相談や償還猶予者に対するフォローアップ支援を行いました。

(3) 生活困窮者自立支援施策への対応

生活困窮者自立支援について、関係機関との支援調整会議への出席や、連絡調整を行いました。

会 議 名	内 容
生活保護受給者等就労自立促進事業 戸塚地域協議会	令和5年6月28日（水）15:00～16:15 戸塚公共職業安定所にて ・令和4年度 生活保護受給者等就労自立促進

	事業実施要領等の改正について ・各機関の近況、ジョブスポットとの連携、取組などについて 等
区役所生活支援課：生活困窮担当者と打合せ	生活福祉資金特例貸付の免除及び猶予についての手続きについて共有した。

(4) 食支援

生活困窮者や緊急的に食料が必要な方に対し食料提供を行い、生活の自立と安定に向けた支援を行いました。

ア 寄付受入実績

寄付受入先	寄付回数	内容
公益社団法人フードバンクかながわ	12	食品：30箱(644点)
戸塚区役所（地域振興課）	12	食品：1,130点

イ 食支援対応実績

(単位：件)

食支援先	相談数	対応数
個人	78	54

令和5年度も引き続き、区役所や地域ケアプラザ等と連携しながら、食支援を進めてきました。最も多いのは、区役所生活支援課からの相談になります。ケースワーカーと随時情報共有しながら、1件1件のケースに丁寧に対応しています。

また、今年度は、地域ケアプラザ包括支援センターからの相談も増加しました。

(5) 行旅人等援護事業

行旅人等に対する法外援護費について「行旅人等に対する法外援護費給付要綱」に基づき交付しました。

件数	金額
18件	6,670円

IV 信頼される組織運営

1. 法人運営

社会福祉法人として定款に定められた事業を、適切に行いました。

(1) 正会員・賛助会員

新たな賛助会員の加入促進に向けてダイレクトメールを送付しました。

ア 会員加入状況

① 正会員

会員種別		会費額 (円)	会員数 (名・団体)	納入金額 (円)
1	公私社会福祉事業施設及び団体	10,000	62	600,000
2	民生委員・児童委員	1,000	323	323,000
3	地区社会福祉協議会	10,000	18	180,000
4	地区連合町内会	10,000	18	180,000
5	障害福祉団体等 当事者団体	5,000	42	200,000
6	ボランティア団体・ 市民活動団体	5,000	29	140,000
7	保護司	1,000	35	35,000
	その他社会福祉に関係ある団体	5,000	36	165,000
合計			563	1,823,000

イ 世帯会員(会費額：40円／世帯)

会員数	納入金額
80,983 世帯	3,239,320 円

ウ 賛助会員(会費額：団体一口 5,000 円・個人一口 1,000 円)

会員数	納入金額
21 件	158,000 円

令和4年度賛助会員に入会していただいた企業様宛にダイレクトメールを送付し、21件の入会申し込みがありました。

(2) 理事会・評議員会の開催

ア 理事会の開催

日 時	場所・人数	主な内容	結果
6月8日(木) 10:00～11:50	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事8名 監事2名	1 会員の入会について 2 令和4年度事業報告・決算報告について 3 次期監事候補者の選定について 4 評議員候補者の推薦について 5 評議員選任・解任委員会の招集について 6 予算の補正について 7 定時評議員会の招集について	すべて承認
6月23日(金) 14:00～14:10	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事7名 監事2名	1 会長・副会長の選定について 2 顧問の委嘱について	すべて承認
9月6日(水) 10:00～11:10	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事11名 監事3名	1 評議員候補者の推薦について 2 予算の補正について 3 処務規程の改正について 4 評議員選任・解任委員会の招集について 5 評議員会の招集について	すべて承認
12月6日(水) 10:00～11:35	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事10名 監事3名	1 予算の補正について 2 評議員会の開催について	すべて承認
3月13日(水) 10:00～12:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事10名 監事3名	1 役員等賠償責任保険契約について 2 令和6年度事業計画(案)について 3 令和6年度予算(案)について 4 評議員会の招集について	すべて承認

イ 監事会の開催

日 時	場所・人数	主な内容	結果
5月29日(月) 10:00～11:15	フレンズ戸塚 団体交流室2 監事2名	1 令和4年度業務執行状況、経理状況及び財産状況について	令和4年度 業務執行・ 経理・財産 管理は適正

ウ 評議員会の開催

日 時	場所・人数	主な内容	結果
6月23日（金） 10:00～11:45	フレンズ戸塚 多目的研修室 評議員17名 会長1名 監事2名	1 令和4年度事業報告・決算報告について 2 理事・監事・評議員選任規程の改正について 3 次期理事・監事の選任について 4 予算の補正について	すべて承認
9月 決議の省略	評議員23名	1 予算の補正について 2 経理規程の改正について	すべて承認
12月21日（木） 10:00～11:10	フレンズ戸塚 多目的研修室 評議員15名 会長1名 監事2名	1 予算の補正について	すべて承認
3月21日（木） 14:00～	フレンズ戸塚 多目的研修室 評議員18名 会長1名 監事1名	1 理事・監事・評議員選任規程の改正について 2 令和6年度事業計画（案）について 3 令和6年度予算（案）について	すべて承認

エ 評議員選任・解任委員会の開催

日 時	場所・人数	内容	結果
6月8日（木） 14:00～14:10	フレンズ戸塚 4名	1 評議員の選任について	すべて承認
9月6日（水） 14:00～14:05	フレンズ戸塚 4名	1 評議員の選任について	すべて承認

（3）部会・分科会・委員会等の運営

ア ボランティア分科会・市民活動推進分科会（合同開催）

【分科会】

日 時	場所・人数	主な内容
7月6日（木） 13:30～15:00	フレンズ戸塚 多目的研修室 18名	1 令和5年度ボランティア分科会・市民活動推進分科会について 2 福祉ボランティア・市民活動部会報告 3 情報交換
1月25日（木） 13:30～15:00	フレンズ戸塚 多目的研修室	1 令和6年度ボランティア分科会・市民活動推進分科会について

	13名	2 合同研修会報告 3 福祉ボランティア・市民活動部会報告 4 情報交換 5 その他
--	-----	---

【合同研修】

日 時	場所・人数	主な内容
10月20日(金) 13:30～15:30	フレンズ戸塚 多目的研修室 22名	講義「これまで、いま、これから～昨今のボランティアグループを考える」 講師 特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会 理事・事務局長 後藤 麻理子 氏



活動が再開してきた中での各団体の情報共有をメインに行っています。合同研修会でも、今後も団体活動を継続していくために必要なものは何かを考えるために要素を教えていただき、グループワークを行いました。

イ その他分科会

【区民生委員児童委員協議会定例会への出席】

11回（8月は休会）対面により開催しました。

（場所：区役所会議室）

【地区社協分科会の開催】

分科会開催状況（⇒P10～13 参照）

【区連合町内会自治会連絡会定例会への出席】

10回（8月、12月は休会）対面により開催しました。

（場所：区役所会議室）

【障がい福祉分科会の開催】

分科会開催状況（⇒P27～30 参照）

ウ 各種委員会等の開催

【社協とつか編集会議】

日 時	場所・人数	主な内容
5月22日(月) 10:00～11:00	フレンズ戸塚 団体交流室2 委員 6名 事務局4名	1 委員自己紹介 2 編集委員長選任 3 今年度のスケジュール 「社協とつか」第82号について(検討)
7月5日(水) 13:00～14:30	フレンズ戸塚 団体交流室1 委員 5名 事務局4名	1 「社協とつか」第82号 掲載内容について(確認) 2 「社協とつか」第83号について(検討) 3 今後のスケジュール
11月27日(月) 15:25～16:25	フレンズ戸塚 団体交流室2 委員 6名 事務局2名	1 「社協とつか」第83号について(検討) 2 今後のスケジュール
令和6年 1月17日(水) 9:55～11:05	フレンズ戸塚 団体交流室1 委員 6名 事務局3名	1 「社協とつか」第83号について(検討) 2 「社協とつか」第84号について(検討) 3 今後のスケジュール

【助成金等交付審査会】

日 時	場所・人数	主な内容
6月20日(火) 9:55～11:27	フレンズ戸塚 団体交流室2 委員7名 事務局4名	1 委員長の選任について 2 令和4年度 助成金の返還について (1) 戸塚区社協ふれあい助成金の返還について (2) 戸塚区社協フレンズ助成金の返還について 3 令和5年度 戸塚区社協ふれあい助成金 フレンズ助成配分(案)について 4 善意銀行寄託金品等について 令和4年度寄託金品受入れと配分実績について
2月15日(木) 13:27～14:25	フレンズ戸塚 団体交流室2 委員7名 事務局4名	1 令和5年度 戸塚区社協ふれあい助成金・フレンズ助成配分結果について 2 令和5年度 善意銀行について 3 令和6年度 戸塚区社協ふれあい助成金・フレンズ助成金について (1) 予算(予定) (2) スケジュール(予定)

		4 令和6年度 善意銀行について 予算（予定） 5 その他 前回協議事項の報告（1件）
--	--	--

【ボランティアセンター運営委員会】

日時	場所・人数	主な内容
9月29日（金） 15:00～16:30	フレンズ戸塚 団体交流室2 4名	1 令和4年度事業報告について 2 令和5年度上半期事業実績報告について 3 情報交換
3月7日（木） 14:00～15:30	フレンズ戸塚 団体交流室2 5名	1 令和5年度とつかボランティアセンター 取組状況について 2 令和6年度事業計画 3 情報交換

（４）職員研修

地域福祉の推進を担う社協職員の資質の向上を目指し、市社協人材育成計画に基づいた、市社協や関係機関等が主催する研修に参加しました。

（５）苦情解決・情報公開

ア 苦情申立窓口

社会福祉法第82条の趣旨の基づき、苦情解決に向けての窓口を整備しました。
対応件数：0件

イ ご意見箱の設置

利用者・団体からの意見や要望を聞く場として、2階と3階の2か所にご意見箱を設置しました。

投稿件数：0件

ウ 窓口満足度調査

窓口におけるサービスの改善・向上をはかるため窓口満足度調査を実施しました。

実施期間：11月1日～11月30日

アンケート回収：186枚

エ 情報開示請求

対応件数：0件

2. 福祉保健活動拠点フレンズ戸塚の運営

指定管理者として戸塚区福祉保健活動拠点の管理運営を適正に行いました。区内で活動する福祉保健団体を支援するために活動場所の提供、コピー機、印刷機、ロッカー、

メールボックス、福祉機器の貸し出しも行いました。

(1) 会場の利用状況

利用回数：延べ 3,095 回

(2) 利用登録団体数

登録団体数：122 団体

(3) 利用調整会議の開催

日時	場所・人数	主な内容
3月1日(金) 10:00～10:30	フレンズ戸塚 多目的研修室 29団体	1 拠点の利用について 2 窓口満足度調査結果報告について 3 ロッカー・メールボックスの抽選について

(4) 消防訓練の実施

消防訓練を年2回実施しました。

3. 災害時支援

(1) 災害ボランティアセンターの運営

地震や水害等の災害が発生し、各区に災害対策本部が設置されると、被害状況等に
応じて災害ボランティアセンターが設置され、区社協が運営にあたります。そのため
災害発生時を想定し、区役所等と発災時の開設や役割の確認を進める等連携を深めま
した。

ア シミュレーション訓練の実施

災害情報システムを活用した災害ボランティアセンターの運営を円滑に行うため、社
協職員が災害情報システムの操作と、災害ボランティア活動者の支援方法についてシミ
ュレーション訓練を実施しました。

日 時	場所・人数	主な内容
10月6日(金) 14:00～15:30	フレンズ戸塚 団体交流室1 区社協職員 9名 区職員 4名	・災害情報システムの操作 ・ボランティア活動者の受 付、説明、システム入力支 援

イ 戸塚区民生委員児童委員協議会 OB 会との連携

発災時の協力体制について戸塚区民生委員児童委員協議会 OB 会と覚書を取り交わし
ました。

(2) 小災害見舞金

区内において火災等の被害を受けた罹災世帯に対し、見舞金を支給しました。

区分	件数	見舞金
全焼（全壊）	5 件	50,000 円
半焼（半壊）	1 件	5,000 円
死亡者	0 件	0 円
火災重傷者	0 件	0 円
合 計	6 件	55,000 円

V その他

1. 広報・啓発事業

（１）区社協広報紙の発行

各分科会から選出された編集委員が中心となり、広報紙「社協とつか」を編集・発行しました。

号数・発行時期	発行部数 配布方法	主な内容
第82号 (2023年 8 月発行)	2,500部 関係機関等配布	1面 区社協会長交代のお知らせ 2・3面 特集「住民主体のまちづくり」 令和4年度戸塚区社会福祉協議会事業 ・決算報告 4面 善意銀行（寄付の窓口） 賛助会員 福祉人材シリーズ 戸塚の輝くひと
第83号 (2024年 2 月発行) ※タウンニュースへ 記事掲載	46,400部 朝刊折込と店舗 ・施設への配架	1 赤い羽根共同募金について (赤い羽根共同募金の活用先について 3団体の活動を紹介)

※共同募金配分金を財源にしたことを、明記しました。

（２）社協とつか編集会議の開催

広報紙「社協とつか」の企画・編集のため、社協とつか編集会議を開催しました。
(⇒P42 参照)

（３）区社協ホームページの運営

区社協事業及び地域福祉に関する広報・啓発、地域住民からの意見収集、各地区社協情報を掲載するため、ホームページの更新等を行いました。

法人運営の状況のほか、地域の情報や本会主催イベント等を随時発信しました。

- アクセス数：38,900 回
- 更新回数：52 回
- URL：<https://www.totsukashakyo.com/>

(4) 社協かわら版「おじゃましますっ！戸塚区社協です」の発行

区社協情報を周知するため、主に地域活動者や支援機関・団体に向けた区社協かわら版を発行しました。

号数・発行時期	発行部数・配布方法	主な内容
第15号 (2023年4月発行)	500部 地域活動者、支援機関・団体など	職員体制・紹介

(5) FMとつかへの出演

毎月第1・3金曜日のFMとつか「戸塚井戸端会議」の中で、区社協の職員紹介や事業紹介を行いました。

(4/7, 4/21, 5/12, 5/19, 6/2, 6/16, 7/7, 7/21, 8/4, 8/18, 9/1, 9/15, 10/6, 10/20, 11/10, 12/15, 12/15, 1/19, 2/2, 2/16, 3/1, 3/15)

2. 団体事務

地域で活動する福祉団体の事務局を担い、区域における各種民間社会福祉活動を推進しました。

- ・神奈川県共同募金会横浜市戸塚区支会
- ・日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部戸塚区地区委員会
- ・戸塚区遺族会

その他、戸塚保護司会・戸塚区更生保護女性会の活動を支援しました。

令和5年度 戸塚区社協ふれあい助成金 配分団体

1 要援護者支援区分

(単位：円)

No.	団体名	対象事業	助成額
1	NPO法人 ワーカーズ・コレクティブ たすけあい戸塚	集いの場活動	400,000
2	ふらっとステーション 虹	集いの場活動	400,000
3	サロン まんまる	集いの場活動	400,000
4	東戸塚みんなの居場所「お茶の間楽交」	集いの場活動	400,000
5	川上第一団地 健康団地推進協議会	集いの場活動	180,000
6	カフェえんがわ	集いの場活動	300,000
7	東戸塚地区配食サービスの会「にこにこネットワーク」	配食活動	200,000
8	移動サービス ワーカーズ コレクティブ らら・むーぶ戸塚	送迎活動	350,000
9	芹ヶ丘ボランティア青空	送迎活動	350,000
10	舞フレンド	集いの場活動	300,000
11	戸塚無料塾	集いの場活動	300,000
12	アトリエ十色	集いの場活動	300,000
13	高齢者食事会 サービスグループ りんどう	配食活動	300,000
14	humhum	集いの場活動	400,000
15	おどりばちょこっとボランティア	家事・生活支援活動	80,000
16	電電ボランティアの会	送迎活動	50,000
17	ぽっぶんま	集いの場活動	180,000
18	ちえのわ 寺子屋	集いの場活動	180,000
19	ねむのき会	配食活動	160,000
20	配食ボランティアつむぎの会	配食活動	160,000
21	スマイル 大正	家事・生活支援活動	160,000
22	リリーフ戸塚	家事・生活支援活動	160,000
23	「のばそう愛の手」戸塚民生OB会	家事・生活支援活動	40,000
24	特定非営利活動法人 窓の会	集いの場活動	120,000
25	保育ボランティアグループ たんぽぽ	集いの場活動	120,000
26	ふれあい いきいきサロン	集いの場活動	120,000
27	しあわせ一輪ゆめプロジェクト	集いの場活動	120,000
28	なでしこ食事サービス	集いの場活動	120,000

29	おどりばひよこクラブ	集いの場活動	120,000
30	みんなの朗読	集いの場活動	120,000
31	戸塚第三地区木曜会	集いの場活動	120,000
32	小田急すみれサロン	集いの場活動	80,000
33	悠々サロン	集いの場活動	80,000
34	サロン絆	集いの場活動	80,000
35	わいわいがやがやクラブ	集いの場活動	80,000
36	みんな違ってみんないい会	集いの場活動	90,000
37	元気プロジェクト	集いの場活動	80,000
38	こどもと未来-おひさまでたよ-	集いの場活動	120,000
39	戸塚区保育協力者グループ きらきらの会	集いの場活動	80,000
40	汲沢ふれあい会食の会	集いの場活動	80,000
41	小さな集い	集いの場活動	80,000
42	特定非営利活動法人子育てネットワークゆめ	集いの場活動	80,000
43	踊場ふれあいカフェ	集いの場活動	80,000
44	ひだまりサロン名瀬	集いの場活動	80,000
45	かしおのこども食堂	集いの場活動	80,000
46	ラムママ おしゃべりルーム	集いの場活動	80,000
47	によきによきキッズ	集いの場活動	80,000
48	みんなの歌声カフェサロン会	集いの場活動	80,000
49	にこにこきつず	集いの場活動	80,000
50	ひらとみんなの食堂実行委員会	集いの場活動	80,000
51	子育てサロン 芽ぐみ	集いの場活動	80,000
52	かいぞう広場	集いの場活動	80,000
53	Nプロ「認知症だっていいじゃない～」	集いの場活動	80,000
54	サロン平台友遊会	集いの場活動	60,000
55	サロン柏舞	集いの場活動	60,000
56	おはなし会 たまてばこ	集いの場活動	80,000
57	地域交流会	集いの場活動	50,000
58	いきいきサロン名瀬	集いの場活動	80,000
59	とつ2ウォーキング	集いの場活動	40,000

60	子育てサロン「きらきら」	集いの場活動	30,000
61	鳥が丘ボランティアの会	家事・生活支援活動	30,000
62	和やかサロン	集いの場活動	80,000
63	桜カフェ ひとやすみ	集いの場活動	80,000
64	ふれあいカフェレザン	集いの場活動	30,000
65	いきいき茶話会	集いの場活動	50,000
66	骨・骨クラブ	集いの場活動	120,000
要援護者支援区分 66件		合計	9,310,000

2 障害児者支援区分

(単位：円)

No.	団 体 名	対象事業	助成額
1	若杉会	障害児者支援活動・当事者活動	60,000
2	さざなみの会	障害児者支援活動・当事者活動	60,000
3	ゆめおんがく	障害児者支援活動・当事者活動	60,000
4	自分発見プロジェクトStudy in屋台の森	障害児者支援活動・当事者活動	40,000
5	音声訳グループ「戸塚朗読会」	視覚・聴覚障害者支援活動	50,000
6	NPO法人 ふれんど45 サンハイツ舞岡	宿泊・日帰りハイク活動	50,000
7	戸塚区視覚障害者福祉協会	宿泊・日帰りハイク活動	50,000
8	つくしブラザーズ	宿泊・日帰りハイク活動	50,000
9	つくしんぼ会	宿泊・日帰りハイク活動	50,000
10	地域活動支援センターきゃべつ畑・窓	宿泊・日帰りハイク活動	50,000
11	サボテンクラブ	宿泊・日帰りハイク活動	50,000
12	東和の会	視覚・聴覚障害者支援活動	50,000
13	ぴぐまりおん	障害児者支援活動・当事者活動	60,000
障害児者支援区分 13件		合計	680,000

3 福祉のまちづくり区分

(単位：円)

No.	団 体 名	助成額
1	戸塚似顔絵の会	40,000
2	けん玉倶楽部 球翔	40,000
3	戸塚パソコン広場	40,000

4	戸塚ネットワーク		40,000
5	東俣野・つゆくさ自然観察会		40,000
6	ひがしとつかワンワンおもちゃ病院クラブ		40,000
7	ラムーナ健康作り		40,000
8	戸塚区認知症キャラバンメイト連絡会		40,000
9	夢のおもちゃ箱		30,000
10	NPO法人 こどもの広場 もみの木 もみの木クラブ		30,000
11	戸塚区老人クラブ連合会		30,000
12	プチボランティア		30,000
13	ぱんだサークル		40,000
14	横浜なないろの会		30,000
	福祉のまちづくり区分 14件	合計	510,000

4 新規立ち上げ区分

No.	団 体 名	助成額	
1	宵の口サロン	集いの場活動	40,000
2	どようびランチ会	集いの場活動	40,000
	新規立ち上げ区分 2件	合計	80,000

令和5年度 戸塚区社協フレンズ助成金 配分団体

1 会員区分

(単位：円)

No.	団 体 名	助成額
1	NP0法人 ワーカーズ・コレクティブ たすけあい戸塚	10,000
2	ふらっとステーション 虹	10,000
3	東戸塚地区配食サービスの会「にこにこネットワーク」	10,000
4	移動サービス ワーカーズ コレクティブ らら・むーぶ戸塚	10,000
5	芹ヶ丘ボランティア青空	10,000
6	舞フレンド	10,000
7	戸塚無料塾	10,000
8	humhum	10,000
9	ねむのき会	10,000
10	リリーフ戸塚	10,000
11	特定非営利活動法人 窓の会	10,000
12	保育ボランティアグループ たんぽぽ	10,000
13	戸塚第三地区B班木曜会	10,000
14	小田急すみれサロン	10,000
15	悠々サロン	10,000
16	サロン絆	10,000
17	こどもと未来-おひさまでたよ-	10,000
18	戸塚区保育協力者グループ きらきらの会	10,000
19	汲沢ふれあい会食の会	10,000
20	小さな集い	10,000
21	特定非営利活動法人子育てネットワークゆめ	10,000
22	サロン平台友遊会	10,000
23	若杉会	10,000
24	音声訳グループ「戸塚朗読会」	10,000
25	NP0法人 ふれんど45 サンハイツ舞岡	10,000
26	戸塚区視覚障害者福祉協会	10,000

27	つくしんぼ会	10,000
28	地域活動支援センターきゃべつ畑・窓	10,000
29	サボテンクラブ	10,000
30	戸塚似顔絵の会	10,000
31	けん玉倶楽部 球翔	10,000
32	戸塚パソコン広場	10,000
33	戸塚ネットワーク	10,000
34	NPO法人 こどもの広場 もみの木 もみの木クラブ	10,000
35	戸塚区老人クラブ連合会	10,000
	会員区分 35件 合計	350,000

2 障害福祉団体区分

(単位：円)

No.	団 体 名	区分	助成額
1	戸塚区聴覚障害者協会	障害当事者及びその家族団体が主体となって実施する事業活動	50,000
2	社会福祉法人クローバー いとぐるま	社会福祉法人施設が実施する事業活動	50,000
3	ファミリーホーム ベテル好士	中途障害者地域活動センター、ファミリーグループホームで実施する事業活動	50,000
4	社会福祉法人 クローバー 生活介護事業所 クローバー	社会福祉法人施設が実施する事業活動	50,000
5	社会福祉法人 クローバー Begin	社会福祉法人施設が実施する事業活動	50,000
6	社会福祉法人 クローバー ゆうきの里 れもんの家	社会福祉法人施設が実施する事業活動	50,000
7	NPO法人 風の音	社会福祉法人以外の区社協会員が運営する障害福祉施設で実施する事業活動	50,000
8	NPO法人 りんご会 地域活動支援センター りんごの木	社会福祉法人以外の区社協会員が運営する障害福祉施設で実施する事業活動	50,000
9	社会福祉法人 クローバー ゆうきの里 みんなの家	社会福祉法人施設が実施する事業活動	50,000
	障害福祉団体区分 9件 合計		450,000

令和5年度 決算報告書

期間：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日

社会福祉法人
横浜市戸塚区社会福祉協議会

法人単位資金収支計算書

(自)令和5年04月01日 (至)令和6年03月31日

法 人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事 業：法人全体

1 / 1

(単位：円)

勘 定 科 目		予 算(A)	決 算(B)	差 異(A-B)	備 考
事業活動による収支	収入	会費収入	5,327,000	5,225,320	101,680
		分担金収入	110,000	211,260	△101,260
		寄附金収入	2,000,000	737,086	1,262,914
		経常経費補助金収入	20,927,000	21,029,879	△102,879
		受託金収入	30,911,000	31,044,670	△133,670
		事業収入	514,000	438,420	75,580
		負担金収入	1,324,000	1,490,760	△166,760
		受取利息配当金収入	124,000	120,876	3,124
		その他の収入	195,000	509,665	△314,665
	事業活動収入計(1)		61,432,000	60,807,936	624,064
	支出	人件費支出	22,061,000	20,053,844	2,007,156
		事業費支出	16,140,000	14,242,119	1,897,881
		事務費支出	4,589,000	2,431,482	2,157,518
		分担金支出	1,279,000	1,380,716	△101,716
		助成金支出	20,720,341	18,975,271	1,745,070
		負担金支出	312,000	310,532	1,468
		その他の支出	0	126,920	△126,920
	事業活動支出計(2)		65,101,341	57,520,884	7,580,457
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△3,669,341	3,287,052	△6,956,393	
施設整備等による収支	収入				
		施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出				
		施設整備等支出計(5)	0	0	0
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0
その他の活動による収支	収入				
		その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出	積立資産支出	122,000	120,737	1,263
		その他の活動支出計(8)	122,000	120,737	1,263
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△122,000	△120,737	△1,263
予備費支出(10)		25,153,098	-	25,153,098	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△28,944,439	3,166,315	△32,110,754	
前期末支払資金残高(12)		29,060,439	29,060,439	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		116,000	32,226,754	△32,110,754	

法人単位事業活動計算書
(自)令和5年04月01日 (至)令和6年03月31日

法 人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事 業：法人全体

1 / 1
(単位：円)

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	5,225,320	5,288,920	△63,600
	分担金収益	211,260	64,000	147,260
	寄附金収益	737,086	1,003,267	△266,181
	経常経費補助金収益	21,029,879	21,407,261	△377,382
	受託金収益	31,044,670	34,358,342	△3,313,672
	事業収益	438,420	478,980	△40,560
	負担金収益	1,490,760	1,347,630	143,130
	サービス活動収益計 (1)	60,177,395	63,948,400	△3,771,005
	費用			
	人件費	20,053,844	22,598,056	△2,544,212
	事業費	14,242,119	15,360,340	△1,118,221
	事務費	2,431,482	3,046,655	△615,173
	分担金費用	1,380,716	1,115,447	265,269
	助成金費用	18,975,271	18,265,053	710,218
サービス活動外増減の部	負担金費用	310,532	338,553	△28,021
	減価償却費	654,364	622,605	31,759
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	△38,888	38,888
	サービス活動費用計 (2)	58,048,328	61,307,821	△3,259,493
	サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	2,129,067	2,640,579	△511,512
	収益			
	受取利息配当金収益	127,276	127,268	8
	その他のサービス活動外収益	382,745	701,117	△318,372
	サービス活動外収益計 (4)	510,021	828,385	△318,364
	費用			
	サービス活動外費用計 (5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	510,021	828,385	△318,364
	経常増減差額 (7) = (3) + (6)	2,639,088	3,468,964	△829,876
特別増減の部	収益			
	特別収益計 (8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	0	32,936	△32,936
	国庫補助金等特別積立金取崩額 (除却等)	0	△19,447	19,447
	その他の特別損失	240	0	240
	特別費用計 (9)	240	13,489	△13,249
繰越活動増減差額の部	特別増減差額 (10) = (8) - (9)	△240	△13,489	13,249
	当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)	2,638,848	3,455,475	△816,627
	前期繰越活動増減差額 (12)	32,456,184	29,219,944	3,236,240
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)	35,095,032	32,675,419	2,419,613
	基本金取崩額 (14)	0	0	0
	基金取崩額 (15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額 (16)	0	0	0
	その他の積立金積立額 (17)	120,737	219,235	△98,498
繰越活動増減差額の部	次期繰越活動増減差額 (18) = (13) + (14) + (15) + (16) - (17)	34,974,295	32,456,184	2,518,111

法人単位貸借対照表
令和6年03月31日現在

法 人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事 業：法人全体

1 / 1
(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	36,907,051	33,939,182	2,967,869	流動負債	4,680,297	4,878,743	△198,446
現金預金	35,638,363	33,586,772	2,051,591	事業未払金	4,575,439	4,878,743	△303,304
事業未収金	901,055	127,529	773,526	未払費用	104,858	0	104,858
未収金	130,000	0	130,000	預り金	0	0	0
前払金	10,000	0	10,000	仮受金	0	0	0
前払費用	227,633	224,881	2,752	負債の部合計	4,680,297	4,878,743	△198,446
仮払金	0	0	0	純資産の部			
固定資産	89,025,573	89,553,040	△527,467	基本金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	その他の積立金	83,278,032	83,157,295	120,737
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	福祉基金積立金	83,278,032	83,157,295	120,737
その他の固定資産	86,025,573	86,553,040	△527,467	次期繰越活動増減差額	34,974,295	32,456,184	2,518,111
車輛運搬具	1	1	0	（うち当期活動増減差額）	2,638,848	3,455,475	△816,627
器具及び備品	2,694,230	3,348,834	△654,604	純資産の部合計	121,252,327	118,613,479	2,638,848
投資有価証券	44,800	38,400	6,400				
福祉基金積立資産	83,278,032	83,157,295	120,737				
その他の固定資産	8,510	8,510	0	負債及び純資産の部合計	125,932,624	123,492,222	2,440,402
資産の部合計	125,932,624	123,492,222	2,440,402				

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ①満期保有目的の債券等－償却原価法（定額法）
- ②上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ①有形固定資産（リース資産を除く）－定額法による減価償却の実施
- ②無形固定資産（リース資産を除く）－残存価額を0円とした定額法による減価償却を実施
- ③リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法による。

(3) 消費税の会計処理

当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式による。

2. 法人で採用する退職給付制度

該当なし

3. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)
- (2) 事業区分別内訳表(第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式)
当法人では、社会福祉事業のみであるため作成していない。
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
当法人では、拠点が一つのため作成していない。
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
- (6) 法人運営及び区社協実施事業拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）
- (7) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 法人運営及び区社協実施事業拠点（社会福祉事業）

「法人運営」
「ボランティアセンター事業」
「地区社協活動支援事業」
「福祉保健活動拠点運営」
「共同募金配分事業」
「善意銀行運営」
「移動情報センター事業」
「権利擁護事業」
「地域福祉活動推進事業」
「ふれあい助成金配分金事業」
「福祉基金」

4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	1,520,000	1,519,999	1
器具及び備品	4,572,681	1,878,451	2,694,230

合 計	6,092,681	3,398,450	2,694,231
-----	-----------	-----------	-----------

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第429回大阪府公債	49,936,000	49,700,000	△236,000
第460回大阪府公募公債(10年)	20,006,860	19,480,000	△526,860
合 計	69,942,860	69,180,000	△762,860

※補足 債券利金は別途固定資産に計上されている

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

10. 重要な偶発債務

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

13. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和5年04月01日 (至) 令和6年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

1 / 3
(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	5,327,000	5,225,320	101,680	
	正会費収入	1,904,000	1,828,000	76,000	
	賛助会費収入	150,000	158,000	△8,000	
	世帯会費収入	3,273,000	3,239,320	33,680	
	分担金収入	110,000	211,260	△101,260	
	分担金収入	110,000	211,260	△101,260	
	寄附金収入	2,000,000	737,086	1,262,914	
	寄附金収入	2,000,000	737,086	1,262,914	
	経常経費補助金収入	20,927,000	21,029,879	△102,879	
	市区町村補助金収入	1,788,000	1,680,380	107,620	
	横浜市補助金収入	1,788,000	1,680,380	107,620	
	市社協補助金収入	8,125,000	7,949,667	175,333	
	共同募金配分金収入	10,814,000	11,199,832	△385,832	
	一般募金配分金収入	7,838,000	7,936,704	△98,704	
	年末たすけあい配分金収入	2,876,000	3,208,128	△332,128	
	たすけあい福祉資金配分金収入	100,000	55,000	45,000	
	助成金収入	200,000	200,000	0	
	神奈川県社協助成金収入	200,000	200,000	0	
	受託金収入	30,911,000	31,044,670	△133,670	
	市区町村受託金収入	17,377,000	17,564,969	△187,969	
	区受託金収入	17,377,000	17,564,969	△187,969	
	都道府県社協受託金収入	4,708,000	4,653,000	55,000	
	神奈川県社協受託金収入	4,708,000	4,653,000	55,000	
	市社協受託金収入	8,826,000	8,826,701	△701	
	事業収入	514,000	438,420	75,580	
	参加費収入	95,000	0	95,000	
	利用料収入	419,000	438,420	△19,420	
	負担金収入	1,324,000	1,490,760	△166,760	
	負担金収入	1,324,000	1,490,760	△166,760	
	利用料等負担金収入	200,000	189,760	10,240	
	負担金収入	1,124,000	1,301,000	△177,000	
	受取利息配当金収入	124,000	120,876	3,124	
	その他の収入	195,000	509,665	△314,665	
	受入研修費収入	25,000	0	25,000	
	雑収入	170,000	509,665	△339,665	
	事業活動収入計(1)	61,432,000	60,807,936	624,064	
	支出				
	人件費支出	22,061,000	20,053,844	2,007,156	
	職員給料支出	7,063,000	6,294,995	768,005	
	職員俸給	5,633,000	4,773,600	859,400	
	職員諸手当	1,200,000	1,285,615	△85,615	
	通勤手当	230,000	235,780	△5,780	
	職員賞与支出	1,780,000	1,787,590	△7,590	
	非常勤職員給与支出	11,939,000	10,721,762	1,217,238	
	法定福利費支出	1,279,000	1,249,497	29,503	
	事業費支出	16,140,000	14,242,119	1,897,881	
	水道光熱費支出	1,734,000	1,195,835	538,165	
	消耗器具備品費支出	1,668,000	1,248,736	419,264	
	消耗品費支出	1,180,000	1,047,656	132,344	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和5年04月01日 (至) 令和6年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

2 / 3
(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
支出	器具什器費支出	488,000	201,080	286,920	
	保険料支出	224,000	182,141	41,859	
	賃借料支出	459,000	577,174	△118,174	
	車輛費支出	96,000	157,560	△61,560	
	諸謝金費支出	2,439,000	2,055,874	383,126	
	旅費交通費支出	151,000	112,124	38,876	
	役職員旅費	146,000	112,124	33,876	
	委員等旅費	5,000	0	5,000	
	印刷製本費支出	287,000	369,832	△82,832	
	修繕費支出	300,000	59,070	240,930	
	通信運搬費支出	1,337,000	1,400,272	△63,272	
	会議費支出	183,000	125,263	57,737	
	広報費支出	328,000	143,300	184,700	
	業務委託費支出	4,960,000	5,037,963	△77,963	
	手数料支出	351,000	237,615	113,385	
	租税公課支出	1,343,000	1,223,100	119,900	
	援護費・見舞金費支出	280,000	116,260	163,740	
	事務費支出	4,589,000	2,431,482	2,157,518	
	福利厚生費支出（事務費）	126,000	79,270	46,730	
	旅費交通費支出（事務費）	180,000	173,427	6,573	
	研修研究費支出（事務費）	143,000	42,400	100,600	
	事務消耗品費支出（事務費）	376,000	0	376,000	
	事務費消耗品費支出（事務費）	176,000	0	176,000	
	器具什器費支出（事務費）	200,000	0	200,000	
	印刷製本費支出（事務費）	255,000	189,420	65,580	
	水道光熱費支出（事務費）	517,000	357,197	159,803	
	通信運搬費支出（事務費）	513,000	370,458	142,542	
	会議費支出（事務費）	386,000	268,385	117,615	
	広報費支出（事務費）	40,000	104,480	△64,480	
	業務委託費支出（事務費）	625,000	89,678	535,322	
	手数料支出（事務費）	548,000	101,014	446,986	
	保険料支出（事務費）	146,000	143,940	2,060	
	賃借料支出（事務費）	196,000	32,560	163,440	
	租税公課支出（事務費）	32,000	75,350	△43,350	
	保守料支出（事務費）	215,000	174,739	40,261	
	渉外費支出（事務費）	79,000	47,000	32,000	
	諸会費支出（事務費）	82,000	65,400	16,600	
	車輛維持費支出（事務費）	130,000	116,764	13,236	
	分担金支出	1,279,000	1,380,716	△101,716	
	分担金支出	1,279,000	1,380,716	△101,716	
	助成金支出	20,720,341	18,975,271	1,745,070	
	助成金支出	20,720,341	18,975,271	1,745,070	
	負担金支出	312,000	310,532	1,468	
	負担金支出	312,000	310,532	1,468	
	その他の支出	0	126,920	△126,920	
	雑支出	0	126,920	△126,920	
	事業活動支出計(2)	65,101,341	57,520,884	7,580,457	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△3,669,341	3,287,052	△6,956,393	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和5年04月01日 (至) 令和6年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

3 / 3
(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	積立資産支出	122,000	120,737	1,263	
	福祉基金積立資産支出	122,000	120,737	1,263	
	普通預金(福祉基金)	122,000	120,737	1,263	
	その他の活動支出計(8)	122,000	120,737	1,263	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△122,000	△120,737	△1,263	
予備費支出(10)		25,153,098	-	25,153,098	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△28,944,439	3,166,315	△32,110,754	
前期末支払資金残高(12)		29,060,439	29,060,439	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		116,000	32,226,754	△32,110,754	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和5年04月01日 (至) 令和6年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

1 / 3

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	会費収益	5,225,320	5,288,920	△63,600
	正会費収益	1,828,000	1,920,000	△92,000
	賛助会費収益	158,000	105,000	53,000
	世帯会費収益	3,239,320	3,263,920	△24,600
	分担金収益	211,260	64,000	147,260
	分担金収益	211,260	64,000	147,260
	寄附金収益	737,086	1,003,267	△266,181
	寄附金収益	737,086	1,003,267	△266,181
	経常経費補助金収益	21,029,879	21,407,261	△377,382
	市区町村補助金収益	1,680,380	1,979,149	△298,769
	横浜市補助金収益	1,680,380	1,979,149	△298,769
	市社協補助金収益	7,949,667	8,038,750	△89,083
	共同募金配分金収益	11,199,832	11,389,362	△189,530
	一般募金配分金収益	7,936,704	7,913,932	22,772
	年末たすけあい配分金収益	3,208,128	3,465,430	△257,302
	たすけあい福祉資金配分金収益	55,000	10,000	45,000
	助成金収益	200,000	0	200,000
	神奈川県社協助成金収益	200,000	0	200,000
	受託金収益	31,044,670	34,358,342	△3,313,672
	市区町村受託金収益	17,564,969	17,112,978	451,991
	区受託金収益	17,564,969	17,112,978	451,991
	都道府県社協受託金収益	4,653,000	6,334,000	△1,681,000
	神奈川県社協受託金収益	4,653,000	6,334,000	△1,681,000
	市社協受託金収益	8,826,701	10,911,364	△2,084,663
	事業収益	438,420	478,980	△40,560
	参加費収益	0	90,000	△90,000
	利用料収益	438,420	388,980	49,440
	負担金収益	1,490,760	1,347,630	143,130
	負担金収益	1,490,760	1,347,630	143,130
	利用料等負担金収益	189,760	201,970	△12,210
	負担金収益	1,301,000	1,145,660	155,340
	サービス活動収益計(1)	60,177,395	63,948,400	△3,771,005
費用	人件費	20,053,844	22,598,056	△2,544,212
	職員給料	6,294,995	6,622,786	△327,791
	職員俸給	4,773,600	5,268,000	△494,400
	職員諸手当	1,285,615	1,123,816	161,799
	通勤手当	235,780	230,970	4,810
	職員賞与	1,787,590	1,943,869	△156,279
	非常勤職員給与	10,721,762	12,437,175	△1,715,413
	法定福利費	1,249,497	1,594,226	△344,729
	事業費	14,242,119	15,360,340	△1,118,221
	水道光熱費	1,195,835	1,414,227	△218,392
	消耗器具備品費	1,248,736	2,462,990	△1,214,254
	消耗品費	1,047,656	993,280	54,376
	器具什器費	201,080	1,469,710	△1,268,630
	保険料	182,141	169,962	12,179
	賃借料	577,174	412,294	164,880
	車輛費	157,560	119,789	37,771
	諸謝金費	2,055,874	2,179,986	△124,112

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和5年04月01日 (至) 令和6年03月31日

法 人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事 業：社会福祉事業

2 / 3

(単位：円)

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
費用	旅費交通費	112, 124	100, 006	12, 118
	役職員旅費	112, 124	96, 906	15, 218
	委員等旅費	0	3, 100	△3, 100
	印刷製本費	369, 832	308, 948	60, 884
	修繕費	59, 070	0	59, 070
	通信運搬費	1, 400, 272	1, 265, 416	134, 856
	会議費	125, 263	82, 633	42, 630
	広報費	143, 300	632, 053	△488, 753
	業務委託費	5, 037, 963	4, 674, 113	363, 850
	手数料	237, 615	222, 843	14, 772
	租税公課	1, 223, 100	1, 294, 500	△71, 400
	援護費・見舞金費	116, 260	20, 580	95, 680
	事務費	2, 431, 482	3, 046, 655	△615, 173
	福利厚生費（事務費）	79, 270	77, 899	1, 371
	職員被服費（事務費）	0	157, 080	△157, 080
	旅費交通費（事務費）	173, 427	122, 053	51, 374
	研修研究費（事務費）	42, 400	95, 659	△53, 259
	事務消耗品費（事務費）	0	95, 544	△95, 544
	事務費消耗品費（事務費）	0	95, 544	△95, 544
	印刷製本費（事務費）	189, 420	123, 585	65, 835
	水道光熱費（事務費）	357, 197	422, 432	△65, 235
	通信運搬費（事務費）	370, 458	638, 849	△268, 391
	会議費（事務費）	268, 385	281, 683	△13, 298
	広報費（事務費）	104, 480	137, 280	△32, 800
	業務委託費（事務費）	89, 678	325, 298	△235, 620
	手数料（事務費）	101, 014	137, 403	△36, 389
	保険料（事務費）	143, 940	145, 595	△1, 655
	賃借料（事務費）	32, 560	16, 280	16, 280
	租税公課（事務費）	75, 350	63, 300	12, 050
	保守料（事務費）	174, 739	147, 143	27, 596
	渉外費（事務費）	47, 000	0	47, 000
	諸会費（事務費）	65, 400	39, 600	25, 800
	車輛維持費（事務費）	116, 764	19, 972	96, 792
	分担金費用	1, 380, 716	1, 115, 447	265, 269
	分担金費用	1, 380, 716	1, 115, 447	265, 269
	助成金費用	18, 975, 271	18, 265, 053	710, 218
	助成金費用	18, 975, 271	18, 265, 053	710, 218
	負担金費用	310, 532	338, 553	△28, 021
	負担金費用	310, 532	338, 553	△28, 021
	減価償却費	654, 364	622, 605	31, 759
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	△38, 888	38, 888
	サービス活動費用計 (2)	58, 048, 328	61, 307, 821	△3, 259, 493
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)		2, 129, 067	2, 640, 579	△511, 512
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	127, 276	127, 268	8
	その他のサービス活動外収益	382, 745	701, 117	△318, 372
	受入研修費収益	0	25, 000	△25, 000
	雑収益	382, 745	676, 117	△293, 372
サービス活動外収益計 (4)		510, 021	828, 385	△318, 364
費用				

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和5年04月01日 (至) 令和6年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

3 / 3
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
費用				
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	510,021	828,385	△318,364
経常増減差額(7)=(3)+(6)		2,639,088	3,468,964	△829,876
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	固定資産売却損・処分損	0	32,936	△32,936
	器具及び備品売却損・処分損	0	32,936	△32,936
	費用			
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	△19,447	19,447
	その他の特別損失	240	0	240
	その他の特別損失	240	0	240
	特別費用計(9)	240	13,489	△13,249
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△240	△13,489	13,249
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		2,638,848	3,455,475	△816,627
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	32,456,184	29,219,944	3,236,240
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	35,095,032	32,675,419	2,419,613
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	120,737	219,235	△98,498
	福祉基金積立金積立額	120,737	219,235	△98,498
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	34,974,295	32,456,184	2,518,111

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 貸借対照表

令和6年03月31日現在

法 人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事 業：社会福祉事業

1 / 1
(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	36,907,051	33,939,182	2,967,869	流動負債	4,680,297	4,878,743	△198,446
現金預金	35,638,363	33,586,772	2,051,591	事業未払金	4,575,439	4,878,743	△303,304
事業未収金	901,055	127,529	773,526	未払費用	104,858	0	104,858
未収金	130,000	0	130,000	預り金	0	0	0
前払金	10,000	0	10,000	仮受金	0	0	0
前払費用	227,633	224,881	2,752	負債の部合計	4,680,297	4,878,743	△198,446
仮払金	0	0	0	純資産の部			
固定資産	89,025,573	89,553,040	△527,467	基本金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	その他の積立金	83,278,032	83,157,295	120,737
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	福祉基金積立金	83,278,032	83,157,295	120,737
その他の固定資産	86,025,573	86,553,040	△527,467	次期繰越活動増減差額	34,974,295	32,456,184	2,518,111
車輛運搬具	1	1	0	(うち当期活動増減差額)	2,638,848	3,455,475	△816,627
器具及び備品	2,694,230	3,348,834	△654,604	純資産の部合計	121,252,327	118,613,479	2,638,848
投資有価証券	44,800	38,400	6,400				
福祉基金積立資産	83,278,032	83,157,295	120,737				
その他の固定資産	8,510	8,510	0	負債及び純資産の部合計	125,932,624	123,492,222	2,440,402
資産の部合計	125,932,624	123,492,222	2,440,402				

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価豊富
 - ①満期保有目的の債券等－償却原価法（定額法）
 - ②上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ①有形固定資産（リース資産を除く）一定額法による減価償却の実施
 - ②無形固定資産（リース資産を除く）－残存価額を0円とした定額法による減価償却を実施
 - ③リース資産
 - ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法による。
- (3) 消費税等の会計処理
当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式による。

2. 採用する退職給付制度

該当なし

3. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類（第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式）
- (2) 事業区分別内訳表（第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式）
当法人では、社会福祉事業のみであるため作成していない。
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）
当法人では、拠点が一つのため作成していない。
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）
当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
- (6) 法人運営及び区社協実施事業拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）
- (7) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア 法人運営及び区社協実施事業拠点（社会福祉事業）
 - 「法人運営」
 - 「ボランティアセンター事業」
 - 「地区社協活動支援事業」
 - 「福祉保健活動拠点運営」
 - 「共同募金配分事業」
 - 「善意銀行運営」
 - 「移動情報センター事業」
 - 「権利擁護事業」
 - 「地域福祉活動推進事業」
 - 「ふれあい助成金配分金事業」
 - 「福祉基金」

4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第429回大阪府公債	49,936,000	49,700,000	△236,000
第460回大阪府公募公債（10年）	20,006,860	19,480,000	△526,860

合 計	69,942,860	69,180,000	△762,860
-----	------------	------------	----------

※補足 債権利金は別途固定資産に計上されている

8. 重要な後発事象

該当なし

9. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

財産目録
令和6年03月31日現在

法人: 社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業: 法人全体

(単位: 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		—	—	—		35,638,363
現金	現金手元有高	—	運転資金として	—	—	50,000
預貯金	横浜信用金庫戸塚支店	—	運転資金として	—	—	35,588,363
事業未収金		—	権利擁護事業利用料等	—	—	901,055
未収金		—	善意銀行配分金	—	—	130,000
前払金		—	収入印紙	—	—	10,000
前払費用		—	施設賠償保険料等	—	—	227,633
仮払金		—		—	—	0
流動資産合計						36,907,051
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金		—	—	—	—	3,000,000
基本財産特定預金		—	基本財産	—	—	3,000,000
基本財産合計						3,000,000
(2) その他の固定資産						
車輛運搬具	日産クリッパーリオ	—	会車	1,520,000	1,519,999	1
器具及び備品	スライドボード ナイフSA13311 他	—	事務所及び拠点備品	4,572,681	1,878,451	2,694,230
投資有価証券		—	—	—	—	44,800
投資有価証券		—	アキュムレーション処理	—	—	44,800
福祉基金積立資産		—	—	—	—	83,278,032
定期預金(福祉基金)①	横浜信用金庫戸塚支店	—	ふれあい助成金原資として	—	—	8,600,000
普通預金(福祉基金)	横浜信用金庫戸塚支店	—	ふれあい助成金原資として	—	—	4,736,152
第429回大阪府公債	大和証券株式会社	—	ふれあい助成金原資として	—	—	49,936,000
第460回大阪府公募公債(10年)	大和証券株式会社	—	ふれあい助成金原資として	—	—	20,005,880
その他の固定資産		—	—	—	—	8,510
リサイクル料預け金	日産クリッパーリオ	—	会車リサイクル料	—	—	8,510
その他の固定資産合計						86,025,573
固定資産合計						89,025,573
資産合計						125,932,624
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金		—	非常勤職員雇用経費等	—	—	4,575,439
未払費用		—	複合機保守料等	—	—	104,858
預り金		—	—	—	—	0
仮受金		—	—	—	—	0
流動負債合計						4,680,297
固定負債合計						0
負債合計						4,680,297
差引純資産						121,252,327

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- ・なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- ・また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

監事監査報告書

令和6年 5月28日

社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会
会長 西村 邦夫 様

監事 對馬 美知子

監事 佐藤 修一

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上

令和5年度 事業報告及び決算報告書

令和6年7月発行



社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 167-25

戸塚区福祉保健活動拠点フレンズ戸塚

電話 045(866)8434 FAX 045(862)5890